# 特許庁委託事業

インド特許意匠商標総局が提供する 産業財産権データベースの調査報告

2021 年 10 月 独立行政法人 日本貿易振興機構 ニューデリー事務所 (知的財産権部)

#### 報告書の利用についての注意・免責事項

本報告書は、日本貿易振興機構(ジェトロ)が現地調査会社に委託し作成したものであり、調査後の法律改正などによって情報が変わる場合があります。掲載した情報・コメントは調査委託先の判断によるものであり、情報の正確性や一般的な解釈がこのとおりであることを保証するものではありません。また、本報告書はあくまでも参考情報の提供を目的としており、法的助言を構成するものではなく、法的助言として依拠すべきものではありません。本報告書にてご提供する情報等に基づいて行為をされる場合には、必ず個別の事案に沿った具体的な法的助言を別途お求め下さい。

ジェトロおよび調査委託先は、本報告書の記載内容に関して生じた直接的、間接的、派生的、特別の、付随的、あるいは懲罰的な損害および利益の喪失について、それが契約、不法行為、無過失責任、あるいはその他の原因に基づき生じたかにかかわらず、一切の責任を負いません。これは、たとえジェトロまたは調査委託先が係る損害等の可能性を知らされていても同様とします。

第1:	章 はじめに	1
1.	背景、目的	1
第 2 🗓	章 インド特許データベース	2
1.	概要	2
	(1) インド特許意匠商標総局:InPASS	2
	(2) 世界知的所有権機関: PATENTSCOPE	2
2.	データベース収録比較	3
3.	特許検索データベース InPASS	6
	(1) Patent Search データベース	8
	(2) Patent E-Register データベース	27
	(3) Application Status データベース	29
4.	特許検索データベース PATENTSCOPE	32
	(1) SIMPLE SEARCH	34
	(2) FIELD COMBINATION	35
	(3) ADVANCED SEARCH	43
	(4) 検索結果一覧画面	44
	(5) 書誌表示画面	44
育3៎	章 Official Journal	46
1	操作方法	46
2	ジャーナル収録情報	48
3	収録異常	50
<b>有4</b> i	章 データベース収録コンテンツ分析	51
1	出願件数	51
	(1) 出願ルート別	51
	(2) 受理官庁別	51
2	技術分野	52
	(1) IPC サブクラスランキング	52
	(2) WIPO 技術分類別	53
	(3) Field of Invention 別	54
	(4) IPC 付与個数	55
3	テキスト要素	56
	(1)発明の名称文字列収録	56
	(2) 要約文字列収録	56
	(3) 請求項・詳細な説明文字列収録	57

第6	章 考察・まとめ	97
5	Dynamic Status of Patent Applications as per field of invention	95
4	Information u/s 146 (Working of Patents)	94
3	Dynamic FER View	93
2	Disposal of Patent Applications	92
	(4) Search By Title Of Invention タブ	91
	(3) Search By Patent Number タブ	90
	(2) Ceased Due To Non Renewal タブ	89
	(1) Term Exipred タブ	88
1	Expired Patents	87
第5	章 Dynamic Utilities	86
6	登録率	85
	(2) 出願件数ランキング	78
	(1) 国籍ランキング	77
5	出願人	77
	(4)審査請求日から初回審査報告日までの期間	
	(3) 出願日から登録日までの期間	
	(2) 超早期公開	68
	(1) 出願日から公開日までの期間	61
4	産業財産権の権利化期間	58
	(4)出願人名文字列収録	57

## 第1章 はじめに

## 1. 背景、目的

インド特許意匠商標総局(以降インド知財庁と略する)が提供する検索データベースは、収録情報・検索機能ともに日本国特許庁のJ-PlatPatほどの水準に達していないが、インドの最新の知財動向の把握やインドでの適切な知財の活用のために、インド知財庁が提供する検索データベースに係る概要調査、及び各種統計調査を行うことは、日本企業にとって重要かつ有益である。

そこで本年度、インド知財庁が提供する特許検索データベースを精査するとともに、それを通じて統計調査等を行う。なおインド知財庁では、特許データベースだけでなく商標・意匠・回路配置を検索するデータベースも運営しているが、当報告書では特許検索データベースについてのみ記載する。

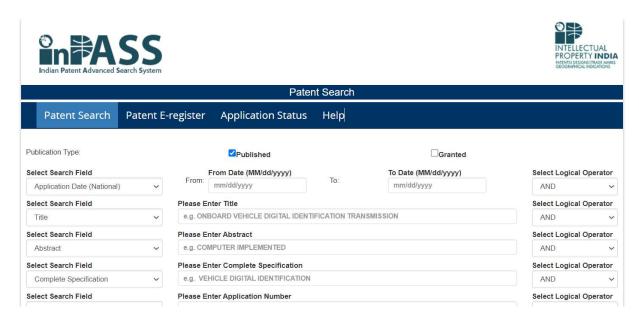
## 第2章 インド特許データベース

## 1. 概要

インド特許意匠商標総局 (CGPDTM: Office of the Controller General of Patents, Designs and Trade Marks)のデータベースである InPASS データベースを用いて、インドで発行された特許を検索することができる。 さらに、世界知的所有権機関(WIPO)の PATENTSCOPE データベースでもインド特許検索ができる。

#### (1) インド特許意匠商標総局:InPASS

Inpass のウェブサイト(https://ipindiaservices.gov.in/publicsearch)から公開特許・登録特許の それぞれを検索することができる。



#### (2) 世界知的所有権機関:PATENTSCOPE

世界知的所有権機関(World Intellectual Property Organization: WIPO) が運営するワールドワイドなデータベースであり、これまで主として PCT 特許を中心に特許、実用新案を収録してきたが、最近では PCT 以外の各国特許庁の特許・実用新案の収録も積極的に実施している。2018年3月にはインド特許の収録も開始された。

PATENTSCOPE データベースの検索機能・性能は、インドの知財庁データベースの機能・性能よりはるかに優れており、収録強化に伴って特許調査における有力なツールになりつつある。

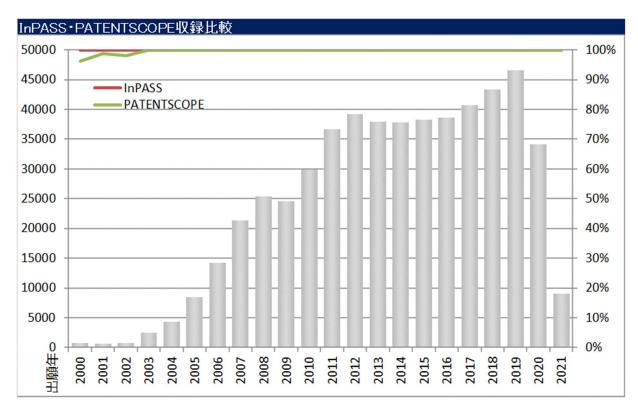
## 2. データベース収録比較

侵害防止調査のためには、できる限りレコードが網羅的に収録されたデータベースによる調査が必須である。たとえば JP・US・EP のいわゆる三極の特許を調査する際には、J-PlatPat をはじめ各国知財庁で運営するデータベースでも、欧州特許庁が運営し世界各国の特許情報を収録する DOCDB でも、さらに各種の商用データベースでも網羅的な収録が実現されており、もれのない調査が可能であることが経験的に理解されている。本節ではインド特許の調査を行う際に、無償で一般公開されているデータベースを使用することで、三極と同様に網羅的な調査が期待できるかどうかを検証した。

WEB上で無償で一般公開され、インド特許が収録されたデータベースには次のようなものがある。

データベース	運営主体
InPASS	インド特許意匠商標総局
PATENTSCOPE	世界知的所有権機関(WIPO)
DOCDB (ESPACENET)	欧州特許庁(EP0)

この中から、収録の乏しい DOCDB を除く2種のデータベースのレコード収録をグラフに示す。



#### 【グラフ補足】

#### 棒グラフ:

InPASS・PATENTSCOPE のいずれかのデータベースに収録された特許の出願件数を出願年ごとに計数したものであり、収録件数は左側の縦軸に投影した。

#### 折れ線グラフ:

棒グラフで示した各年の出願数を分母として、それぞれのデータベースの収録率を表した。収録率は右側の縦軸に投影した。

#### グラフ横軸:

グラフ横軸は出願年を表し、各データベースの書誌画面にて表示される年を使用した。

インドだけに限らず、新興国では同一の出願番号にもかかわらず、データベースによって出願日 が異なって表記される現象が多々確認されている。

たとえば出願番号「2443/MUM/2011」の案件について、 それぞれのデータベースで表示される出願日は右表のように 異なっている。各データベースの表示画面を次に示す。

データベース	出願日
INPASS	2011/09/02
PATENTSCOPE	2012/07/19

#### ■ InPASS

# ENFASS Indian Patent Advanced Search System



#### ■ PATENTSCOPE



それぞれのデータベースでの収録件数や収録率を比較するにあたり、同一の出願番号案件をそれぞれ異なる出願年にカウントすると、正しい情報が把握できなくなる。そこで出願日を規定するための優先順位を規定し、InPASS に収録された情報を優先使用した。つまり InPASS に収録された案件は InPASS の出願日情報を使用し、InPASS に収録されていない場合は PATENTSCOPE の出願日情報を使用して横軸投影位置を決定した。

グラフの InPASS・PATENTSCOPE の収録率折れ線が 2003 年以降はほぼ一致し、ともに 100% 付近に位置している。これは 2003 年以降に出願された案件は、InPASS・PATENTSCOPE のいずれにも収録されていることを表している。

なおインド知財庁により特許情報が電子化されて公開されたのは 2005 年以降であり、それ以前に出願・公開された情報は InPASS から得ることができない。グラフ上で 2001~2004 年に出願された案件がわずかに存在するが、これらは 2005 年以降に公開されたものである。

グラフからは除外したが DOCDB (ESPACENET) に収録されたインド案件は全期間で約 82,000件しか存在しない。一方 PATENTSCOPE は 622,000件と 8倍程度の案件が収録されている。インド特許の調査のためのツールとしては DOCDB では力不足である。

多くの商用データベースでは、数年前まではインド特許情報源を DOCDB だけに頼っており、インド特許の収録率が非常に低かった。しかし最近は特許情報を販売する民間会社も現れており、この会社からインド特許情報を購入することで、高い収録率を誇るデータベースも現れている。

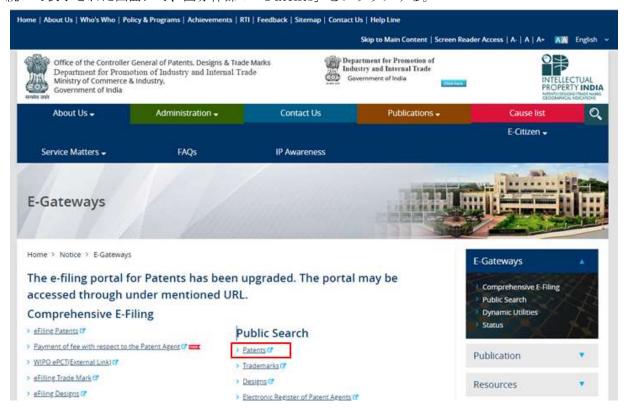
インド特許調査において無償一般公開されたデータベースを使用するのであれば、InPASS かPATENTSCOPE を推奨する。検索機能・性能に優れた有償の商用データベースを使用する際には、案件の収録率を調べたうえで使用するデータベースを選択されたい。

## 3. 特許検索データベース InPASS

インド知財庁のトップページ (<a href="https://ipindia.gov.in/">https://ipindia.gov.in/</a>) を開き、図赤枠部の「Public Search」を クリックする。



続いて表示された画面にて、図赤枠部の「Patents」をクリックする。

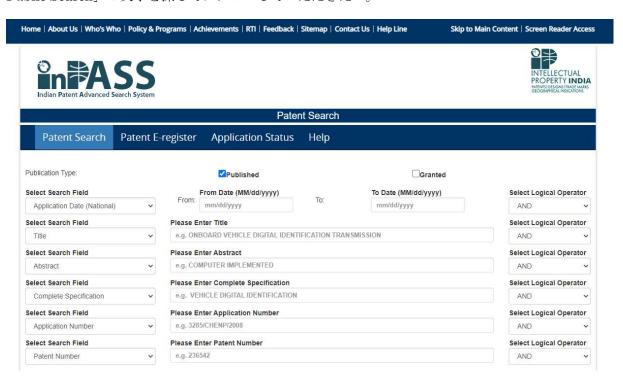


図のように外部のサイトに移動する旨が表示された場合には、「Yes」ボタンをクリックする。

You are about to proceed to an external website. Click OK to proceed.

Yes No

ここまでの操作により下の InPASS データベース画面が表示される。2021 年 9 月時点では、 https://ipindiaservices.gov.in/publicsearch を直接アクセスすることでも、この画面を表示させることが可能である。当面は、この URL をブックマーク登録しておく方法をお勧めする。ただし新興国の知財庁サイトでは、データベースの URL が何のアナウンスもなく突如変わってしまうことが日常茶飯事である。前記の URL がアクセスできなくなったら、知財庁トップページから「Public Search」の文字を探してアクセスしていただきたい。



この InPASS データベースは3種のデータベースで構成されている。

Patent Search Patent E-register Application Status

Patent Search 書誌事項やキーワードを使用して公開特許・登録特許のいずれかを検索するデータベース。各種書誌事項に加えて要約・全文テキストが表示される。

Patent E-register 登録番号を検索することで、登録特許の譲渡・年金支払い情報等が表示されるデータベース。

Application Status 出願番号を検索することで、公開から登録までの中間記録・包袋が表示されるデータベース。

#### (1) Patent Search データベース

#### (1.1) 検索画面

右図のように、検索する文献(公開特許・登録特許)を選択するエリア、日付情報検索エリア、テキスト系情報検索エリア、行間論理演算エリア、キャプチャコード入力エリアに分かれている。



#### (1.1.1) 検索文献選択エリア

図のチェックボックスを使用して、検索対象の文献として「公開特許(Published)」・「登録特許(Granted)」のいずれかを選択する。InPASSの古いバージョンでは、2個のチェックボックスを同時に選択することで、公開・登録案件の双方を対象として検索することができたが、現状のバージョンでは指定した文献だけの検索に限られている。

Publication Type: ✓ Published ☐ Granted

#### (1.1.2) 日付情報検索エリア

検索するフィールドとしてプルダウン メニューから出願日・公開発行日・登録 日・優先日のいずれかを選択し、

「From Date」に「開始日」を、「To Date」に「終了日」を入力して検索する。

画面表示文字列	説明
Application Date (National)	国内段階出願日
Publication Date	公開発行日
Date of Grant	登録日
Priority Date	優先日

ここの「Publication Date: 公開発行日」は、当該出願が掲載された Official Journal の発行日を意味しており、登録公報が発行された日付ではない。公開発行の詳細については(1.1.3.5)項の「Publication Number: 公報番号/ジャーナル発行番号」を参照されたい。



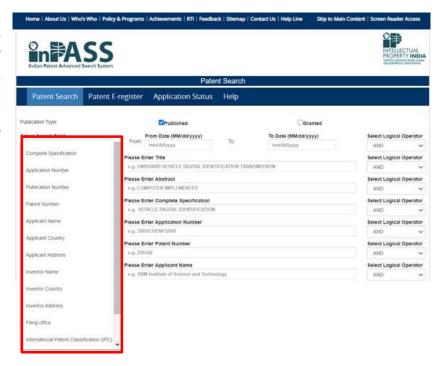
この図からもわかるように、日付情報検索エリアは1行(1項目)しか存在せず、たとえば出願日と公開発行日の双方の条件が一致する案件を検索することはできない。

ここに入力する日付値の形式は「mm/dd/yyyy」であり、アメリカ形式の月・日・年の順序で入力する。ただし画面に表示される日付値の多くは「dd/mm/yyyy」の欧州形式であり、注意が必要である。

「From Date」だけを入力して検索すると指定日以降の案件だけが、「To Date」だけを入力して検索すると指定日以前の案件だけが検索される。国によっては「From Date」・「To Date」の一方だけが「等号付き不等号( $\leq$ )」として動作しない特許検索データベースがあるが、InPASSでは双方ともに「等号付き不等号」として動作する。

#### (1.1.3) テキスト系情報検索エリア

指定したフィールドから テキスト系の情報を検索す るためのエリアであり、画 面左側に配置された入力窓 をクリックすると図のよう なプルダウンメニューが開 き、次ページの一覧表に記 した 16 種類の検索項目が 表示される。



テキスト系情報検索項目選択肢	説明
Title	発明の名称
Abstract	要約
Complete Specification	発明の詳細な説明・請求項
Application Number	出願番号
Publication Number	公報番号 (ジャーナル発行番号)
Patent Number	登録特許番号
Applicant Name	出願人名
Applicant Country	出願人国籍
Applicant Address	出願人住所
Inventor Name	発明者名
Inventor Country	発明者国籍
Inventor Address	発明者住所
Filing office	受理官庁名
International Patent Classification	国際特許分類(IPC)
PCT Application Number	PCT 出願番号
PCT Publication Number	国際公開番号

以下、それぞれの検索項目について、検索における注意点等を記載する。

#### (1.1.3.1) Title: 発明の名称

「Invention Title」フィールドに表示される文字列を検索する。大文字・小文字は区別せず検索が可能。ただし色々と独特の検索が実行されるため注意が必要。

COMPUTER・COMPUTERS・COMPUTERIZED の 4 種のタームを検索したときに、4 件の公開案件がヒットするタームは表に記したとおり。部分一致検索ではなく、単語単位の完全一致検索が実行されている様子。

出願番号	Invention Title	COMPUTER	COMPUTERS	COMPUTERIZED
201621043245	MULTIPURPOSE BIOMETRIC COMPUTER MOUSE.	0	×	X
201647039308	FRICTION HINGE FOR TABLET COMPUTERS	X	0	×
201617036028	COMPUTERIZED METHOD AND SYSTEM FOR	X	X	0
	PROVIDING CUSTOMIZED ENTERTAINMENT CONTENT			
201621034035	A WEB BASED INTEGRATED COMPUTERIZED SYSTEM	X	X	$\circ$
	FOR REGULATORY COMPLIANCE OF FOOD BUSINESS			
	OPERATOR			

4件すべてをヒットさせるためにワイルドカードを使用し「COMPUTER\*」を検索してもヒットするのは 3件目の 201617036028 だけである。4件すべてをヒットさせるためには、「\*COMPUTER\*」と「COMPUTER」の前後をワイルドカード「\*」で挟む必要がある。

InPASSでは、ワイルドカードを使用しないタームを検索すると、フィールド内で使用されている 単語単位で完全一致検索が実行される。一方ワイルドカードを使用すると、フィールド内の全文字 列を対象として、フィールド単位で検索される様子。

複数形や派生語まで含めた検索を行いたい場合にはワイルドカード「\*」を付与する必要がある。 ただしこの場合には、検索するタームの後ろだけでなく前にもワイルドカードを付与すること。

このシステムのワイルドカードは他のシステムには見られない特徴もある。201621034035の案件をヒットさせることのできる検索タームを紹介する。

出願番号	Invention Title	
201621034035	A WEB BASED INTEGRATED COMPUTERIZED SYSTEM FOR	
	REGULATORY COMPLIANCE OF FOOD BUSINESS OPERATOR	

検索ターム	
*COMP*RIZED*	単語の前後だけでなく単語内のワイルドカードも動作。
	COMPUTERIZED
*COMP*STEM*	複数の単語も1個のワイルドカードで置き換え。
	COMPUTERIZED SYSTEM
*COMPUTERIZED*BUSINESS*	実質的に出現順序を指定した複数単語の検索。
	COMPUTERIZED SYSTEM FOR REGULATORY
	COMPLIANCE OF FOOD BUSINESS

このシステムで連語(複数の単語の連続・フレーズ)を検索するときには、検索するタームをダブルクォーテーションで囲むこと。囲まない場合には複数の単語の論理和検索(OR 検索)として動作する。

検索ターム	
"COMPUTERIZED SYSTEM"	連語検索として動作。ワイルドカードを使用しないため連語単位
	での完全一致検索
	COMPUTERIZED SYSTEM
WEB SYSTEM	2個の単語の OR 検索
SYSTEM WEB	WEB BASED INTEGRATED COMPUTERIZED SYSTEM

続いてフィールド内(行内)論理演算動作の検証結果を紹介する。「Patent Serach」画面から赤枠部の「Help」ボタンをクリックすると、「Search Syntax」として検索規則が表示される。





この表示によると AND・OR・NOT の論理演算子が使用できると記されている。また実質的に論理演算される"+"と"-"の演算子もサポートされているとの記載。

-1/	7 C 4 C O	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
Use o	f Boolean Operators			
AND	The AND operator displays a document if all the conditions separated by AND is TRUE.			
OR	The OR operator displays a document if any of the conditions separated by OR is TRUE.			
NOT	The NOT operator displays a docum	nent if the condition(s) is NOT TRUE.		
Descr	ription			
S.No	Syntax Explanation			
1.	Computer AND Engineering Returns all documents that contain both the first term and the second term.			
2.	Computer OR Engineering Returns all documents that contain either the first term or the second term or both			
3.	Computer NOT Engineering Returns all documents that contain the first term and not the term following NOT			
Use t	he + symbol and - symbol			
+	If you want to use two words in a search, you can use the + symbol before each word so that only document that have both words appear.			
	If you are looking for a document that contain "Engineering" and don't contain "Electronics". Use (+) a query term and to prohibit use (-) one.			
Descr	ription			
S.No	Syntax Explanation			
1.	+computer-engineering Find words or phrases that contain the word "computer" and don't contain the word "engineering".			
2.	+velocity+acceleration Find words or phrases that contain both the words "velocity" and "acceleration".			
3.	+electromagnetic+chip-radiations Find words or phrases that contain both the "electromagnetic" and "chip" but don't contain the word "radiations".			

#### それぞれの演算子による検索結果件数に矛盾がないかどうかを確認。2021/09/10の検索結果。

検索文字列	件数	補足
computer	4,919 件	この3つの条件でベン図を作成
keyboard	227 件	computer keyboard
+computer+keyboard	26 件	
		(4,893件 (26件) 201件)
+computer-keyboard	4,893 件	4919-26=4893 でありベン図と矛盾なし
-computer+keyboard	201 件	227-26=201 でありベン図と矛盾なし
computer keyboard	5,120 件	タームを列記すると OR 演算
		4893+26+201=5120 でありベン図と矛盾なし
computer AND keyboard	5,120 件	どういうロジックで動いているか不明だが AND 演
		算子としては機能せず
computer OR keyboard	5,120 件	4893+26+201=5120 でありベン図と矛盾なし
computer NOT keyboard	5,272 件	何を検索しているのか不明だが NOT 演算子は動作
keyboard NOT computer	5,272 件	していない。"NOT"を含めた3単語をOR検索し
((.)) 1 ((!)		ている様子

<sup>&</sup>quot;+"と"-"の演算子は仕様通りに動作するが、AND・NOT演算子は動作しない。

## (1.1.3.2) Abstract: 要約

「Abstract」フィールドに表示される文字列を検索する。検索ロジックは「Title」フィールドと同じと思われる。これまでの過程で動作の違いは見つかっていない。

出願番号	Abstract
201621034035	The present invention relates to a technique for computerized management of compliance of food safety related task and food safety acts, regulations of Indian government, food laws guidelines, for food business operator.

検索ターム		
regulation	×	
regulations	0	Title 同様に単語単位の完全一致検索
regulation*	×	ワイルドカード使用時はフィールド単位検索
*regulation*	0	
food safety	0	"food"と"safety"の完全一致 OR 検索
safety food	0	OR 検索でありターム順序は関係なし
food regulations	0	"food"と"regulations"の完全一致 OR 検索
food regulation	0	"regulation"はヒットしないが"food"でヒット
"food safety"	0	連語(フレーズ)検索も Title フィールド検索と同様

## (1.1.3.3) Complete Specification:発明の詳細な説明

「Complete Specification」フィールドに表示される文字列を検索する。日本語のフィールド名として「発明の詳細な説明」としたが、このフィールドには請求項文字列も含まれている。このため請求項文字列だけを検索する機能はサポートされず、発明の詳細な説明を含んだ明細書全文を検索することになる。

検索ロジックは「Title」フィールド・「Abstract」フィールドと同じと思われる。

出願番号	Complete Specification
201621034035	A food business operator when runs a food industry, he has to do lot of follow up with different government departments to take licenses, to take various registrations and to avail many private services from
	service provider. While applying for this and after getting this, it is very difficult for him to remain fully complied with respect to food and other related regulations.  • • • •

検索ターム		
department	×	
departments	0	Title 様に単語単位の完全一致検索
department*	X	ワイルドカード使用時はフィールド単位検索
*department*	0	
related regulations	0	"related"と"regulations"の完全一致 OR 検索
regulations related	0	OR 検索でありターム順序は関係なし
"related regulations"	0	連語(フレーズ)検索も Title フィールド検索と同様

#### (1.1.3.4) Application Number:出願番号

文字どおり出願番号を検索するためのフィールドである。InPASS データベースに収録されたとおりの形式の出願番号文字列を検索する。複数の番号を列記した OR 検索も動作せず、ワイルドカードを使用した検索も動作しない

これまでに判明している InPASS データベース内の表記揺れを紹介する。

□ 2015 年までの標準形式

513/KOL/2014連番/受理官庁記号/出願処理年非 PCT10005/DELNP/2014連番/受理官庁記号と NP 記号/出願処理年PCT

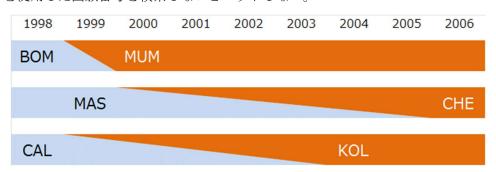
インドでは国土が広く、知財庁という役所が1か所にしか存在しないとアクセス性があまりにも悪いため、国内に4か所の「支所」を設置し、「支所」それぞれで出願を受け付けている。このため出願番号文字列内に上記のように「受理官庁記号」が含まれている。

一方インドでは 1990 年代後半より 2000 年代 初頭にかけて多くの地名が変更された。英国植民地時代に英語読みにしていた発音を、現地の発音に戻すためと言われている。受理官庁所在地 4 つのうち 3 つが地名を変更したため、同じ 受理官庁の出願番号も、年代により使用される記号が異なるという状態に陥った。

旧地名	略称	新地名	略称	変更年
Delhi	DEL	-	-	-
Calcutta	CAL	Kolkata	KOL	2001
Bombay	BOM	Mumbai	MUM	1995
Madras	MAS	Chennai	CHE	1996

さらにいずれの受理官庁記号も、変更の「切れ目」が出願日や連番数字できれいに分かれていない。このあたりがインドの大らかさであるものの、かなりの困り者である。

出願番号文字列に含まれる年号数字と、使用される受理官庁記号を図解する。BOM と MUM は 1999年には混在している。MAS と CHE は 2000年~2005年の 6年間混在が確認される。CAL と KOL も 1999年~2003年の期間に混在が見られる。いずれの案件の InPASS に収録されたとおりの受理官庁記号を使用した出願番号を検索しないとヒットしない。



困るのが商用データベースである。商用データベースの中には受理官庁記号を、その DB 独自のルールで統制しているものも多い。このため商用 DB で検索した出願番号には "CHE" が使用されていても、InPASS 上の同じ案件では "MAS" が使用されていることもある。商用データベースで検索した案件の生死状態を InPASS で確認する機会も多いと思われる。出願番号表記ゆれには規則

がないため、ひとつの形式でヒットしない場合には複数の形式の官庁記号を試してみる必要がある。

#### □ 2016年以降の標準形式

2016年以降はアルファベットを使用せず、数字 12 桁固定の形式に変更され、表記ゆれが介在する余地がなくなり検索漏れが発生しなくなった。

形式: YYYYOTNNNNN

YYYY 西暦出願年4桁

O 受理官庁: 1 (DEL) / 2(MUM) / 3(KOL) / 4(CHE)

T 出願種別

145 1 1					
記号	説明	記号	説明	記号	説明
1	第一国出願	2	1の分割出願	3	1の追加出願
4	パリルート	5	4の分割出願	6	4 の追加出願
7	PCT 国内移行	8	7の分割出願	9	7の追加出願

NNNNNN 連番 6 桁

#### □ 旧表記形式 PCT 案件

2015 年までの多くの PCT 国内移行特許の出願番号は、13/DELNP/2003 のように表記されている。しかし願番年号 2003 年の頃までは IN/PCT/2003/000013/DEL のように出願番号が表記された案件も存在する。これも新旧形式の時期がきっちりと分断されるのではなく、時期的にオーバーラップしている。これまでの調査で、願番年号 2002 年でありながら、264/CHENP/2002 の「新形式」の出願番号が見つかっている。

このように各種の PCT 案件出願番号が並立すると管理しづらいため、商用 DB によっては IN/PCT/・・・ "表記を、13/DELNP/2003 の表記に統制しているものもある。PCT 案件も商用データベースで見つけた案件を InPASS で検索するときには、色々な表記での検索を試してみる必要がある。

#### □連番数字上位桁 0 サプレス

2015年までの標準形式出願番号の多くでは、出願番号連番数字が 5 桁に満たない場合でも上位桁の 0 は省略している。しかし古い案件の中には、上位桁の 0 を省略していないものも存在する。必ずしも連番数字を 5 桁に統一しているわけではなく、この「上位桁 0 サプレス」には規則性はなさそうである。

以下に上位桁に 0 が付与された出願番号の実例を示す。

Back to search	Total Document(s): 2
Application Number	Title
0385/CHE/2005	ITQ-31 CRYSTALLINE SOLID, AND A PROCESS FOR ITS PREPARATION
01376/MUMNP/2005	MULTI- COLOR INJECTION MOLDED DOOR PANEL AND PROCESS

これらの案件も、InPASS 画面に表示されたとおりの文字列の「0385/CHE/2005」を検索しないとヒットしない。どこまで検索文字列のバリエーションを広げるべきなのか一概には決められないが、どうしても InPASS で検索したい案件であれば上位桁 0 サプレスの有無の違いも、色々と検索することでヒットさせることができる場合がある。

#### (1.1.3.5) Publication Number: 公報番号/ジャーナル発行番号

日本特許で言うところの公開番号を検索するフィールド。ただしインドでは案件ごとの Publication Number の概念が存在しない。

インドでは毎週金曜日に Official Journal が発行され数百件の案件が公開される。この Official Journal の発行が公開案件の発行として位置づけられている。 Official Journal には年号と、その年の第何週かを表す番号が「47/2016」のように付与され、これが InPASS 上の Publication Number となる。このため



のように検索を行うと下図のように 664 件がヒットする。つまり 664 件が同一の公開番号を「共有」していることになる。

Back to search	Total Document(s): 664
Application Number	Title
201641037705	KALAIDASCOPE RELATED TO PRODUCTION OF YARN
201641037711	DRY AIR EVAPORATIVE AIR COOLER 3
201641037641	ERGONOMIC INPUT INTERFACE "LIPI" FOR BRAHMI AND NON-BRAHMI SCRIPT

しかし単一の案件を特定できない Publication Number では、ESPACENET 等のデータベースは 困ってしまう。そこで ESPACENET はインド特許の出願番号を Publication Number として代用している。PATENTSCOPE でも、さらに多くの商用 DB も同様に出願番号を公報番号として代用している。

## (1.1.3.6) Patent Number: 登録特許番号

登録特許番号を検索するフィールド。公開番号とは異なり登録特許番号は1件ずつに付与される番号である。複数の番号を列記して検索することもできず、ワイルドカードも検索に使用できない。

詳細は後述するが、登録特許番号は書誌表示画面では表示されず、E-Register 画面の情報を確認する必要がある。また登録特許番号は「260675」のように数字 6 桁固定形式で構成されており、これまでの調査では表記揺れは確認されていない。

## (1.1.3.7) Applicant Name: 出願人名

下図は書誌画面で表示される出願人情報のスクリーンショット。出願人情報は、Name / Address / Country / Nationality の 4 種で構成されている。この Applicant Name の検索フィールドは、図の赤枠部に表示される出願人名を検索するフィールドである。文字列検索時の規則は Title や Abstract と同じである。

pplicant			
Name	Address	Country	Nationality
INTERNATIONAL BUSINESS MACHINES CORPORATION	New Orchard Road Armonk, New York 10504	U.S.A.	U.S.A.
IBM UNITED KINGDOM LIMITED	PO Box 41, North Harbour Portsmouth Hampshire PO6 3AU	U.K.	U.K.

出願人名は複数の単語で構成されることが多いと思われる。ダブルクォーテーションで囲んだ連語(フレーズ)検索を推奨する。

IBM 出願案件を検索する際の各種の方法について説明する。表に記した件数数字は 2021/09/11 時点のもの。検索文字列中の△は半角スペースを表している。

検索文字列	件数
"INTERNATIONAL△BUSINESS△MACHINES"	607 件
ワイルドカードを使用していないため、単語(連語)単位の検索。社名文字列	刊の末尾に
"CORPORATION" が付与されているものも、"CORP."のような省略形も含め	て検索され
る。	
INTERNATIONAL△BUSINESS△MACHINES	12,663 件
このシステムでは複数のタームをスペース区切りで列記すると、それぞれのタ	マームの OR
検索が実行される。検索結果集合の約 12,000 件が IBM とは関係のないノイン	ズとなる。
+INTERNATIONAL+BUSINESS+MACHINES	607 件
3つの単語が全て含まれる案件を検索する。連語検索との間に件数の差がない。	ためノイズは
含まれていないと思われるが、仮に「BUSINESS MACHINES INTERNATI	ONAL」出願
の案件が存在すれば、これもヒットしてしまう。	

検索文字列	件数
INTERNATIONAL*BUSINESS*MACHINES	2件

ワイルドカード「\*」を使用しているため、フィールド全体の文字列が INTERNATIONAL で始まり MACHINES で終わる出願人名だけがヒットし、「INTERNATIONAL BUSINESS MACHINES CORPORATION」はヒットしない。この 2 件の書誌表示画面を確認したところ、いずれも "CORPORATION"が省略されていた。

## (1.1.3.8) Applicant Country: 出願人国籍

Applicant Country の検索フィールドは、図の赤枠部に表示される出願人国籍を検索するフィールドである。大文字・小文字は区別していない。

Applicant				
Name	Address	Country	Nationality	
R TECH UENO LTD.	1 7 Uchisaiwai cho 1 chome Chiyoda ku Tokyo 1000011	japan	Japan	
SUCAMPO AG	Baarerstrasse 22 Zug CH6300	Switzerland	Switzerland	

複数の国籍の出願人による共願案件は、どちらの国名を検索してもヒットする。上図の案件「728/CHENP/2014(Published)」は、"Japan"・" Switzerland" のいずれを検索してもヒットする。

米国国籍の場合には""U.S.A." と表示されるが、"U.S.A." でも "USA" でもヒット件数は変わらない。"US"ではヒットしない。同様に "U.K." と "UK" も、また"U.A.E." と "UAE" もそれぞれ同じ件数がヒットする。

#### (1.1.3.9)Applicant Address:出願人住所

Applicant Address の検索フィールドは、 図の赤枠部に表示される出願人住所を検索するフィールドである。このフィールドも文字列検索時の規則は Title や Abstract と同じである。ダブルクォーテーションで囲んだ連語(フレーズ)検索を推奨する。



(1.1.3.10) Inventor Name: 発明者名

(1.1.3.1 1) Inventor Country: 発明者国籍 (1.1.3.1 2) Inventor Address: 発明者住所

出願人情報と同様に、Inventor Name、Inventro Country、Inventor Address の検索フィールド は図の赤枠部に表示される発明者名・発明者国籍・発明者住所を検索するフィールドである。検索 規則は Applicant と同一である。

Inventor			
Name	Address	Country	Nationality
SIDDIQUI, Kabir	MICROSOFT TECHNOLOGY LICENSING, LLC One Microsoft Way Redmond, Washington 98052-6399	U.S.A.	U.S.A.
DIGHDE, Rajesh	MICROSOFT TECHNOLOGY LICENSING, LLC One Microsoft Way Redmond, Washington 98052-6399	U.S.A.	U.S.A.

## (1.1.3.1 3) Filing office: 受理官庁名

受理官庁を検索するためのフィールド。前述のように受理官庁地名が変更され、出願番号内の受理官庁記号が変わった。さらに第2.3節 (1.1.3.4)項で説明したとおり、2016年からは出願番号文字列の受理官庁情報が、アルファベット3文字から数字1文字で表現されるようになった。

出願番号上の受理官庁記号に は多くの表記ゆれがあるが、こ の検索フィールド上では、受理 官庁表記が統制されており、右 表に記した4種類の地名文字列 で検索できる。

出願番号	Delhi	Kolkata	Mumbai	Chennai
112/CAL/2000	×	0	×	X
1038/MAS/2000	×	×	×	0
113/BOM/1999	×	×	0	X
1002/DEL/2015	0	×	×	×
1002/KOL/2015	×	0	×	X
1010/CHE/2015	×	×	×	0
1011/MUM/2015	×	×	0	×
IN/PCT/2001/00481/DEL	0	×	×	X
IN/PCT/2001/106/KOL	×	0	×	X
IN/PCT/2001/0099/CHE	×	×	×	0
IN/PCT/2001/757/MUM	×	×	0	X
201611000152	0	×	×	×
201621000236	×	×	0	×
201631000586	×	0	×	×
201641000528	×	×	×	0

#### (1.1.3.14) International Patent Classification: 国際特許分類 (IPC)

IPC を検索するためのフィールドである。このデータベースにおける IPC 検索には様々な問題が含まれている。

まずは IPC が 1 個しか付与されていない案件の検索から紹介。出願番号 201711015497 の案件には図のように 1 個の IPC "G01N21/00" が付与されている。

Classification (IPC) G01N21/00

各種の文字列を検索して、この案件がヒットするかどうか を確認した結果を一覧表に表す。

このシステムでは書誌画面上で表示されたとおりの文字列 を検索しないと、その案件をヒットさせることができな い。

サブクラスとメイングループの間にスペースが入ってもヒットしない。ワイルドカードやダブルクォーテーションも使用できない。さらにサブクラスまで、あるいはメイングループまでのコードでもヒットせず、サブグループまでのコードが付与された案件は、サブグループまで全てのパーツを列記しないとヒットしないようである。

検索文字列	ヒット
G01N21/00	0
"G01N21/00"	×
G01N21/00*	×
G01N△21/00	×
"G01N△21/00"	×
G01N21/	×
G01N21/*	×
G01N21	×
G01N21*	×
G01N	×
G01N*	×

続いて複数の IPC が付与された案件の検索。出願番号 201621043245 の案件には図のように 3 個の IPC が付与されている。

Classification (IPC)

G06K17/00, G07G1/12, G07F7/02

このような案件は、付与されたいずれのコードを単独で検索してもヒットしない。3個のコードをカンマ区切りで列記して検索しても、半角スペースで区切って検索してもヒットしない。2年ほど前のバージョンのシステムでは、表の最下行に記したように、画面表示と全く同じ文字列を検索するとヒット

検索文字列	ヒット
G06K17/00	×
G07G1/12	×
G07F7/02	×
G06K17/00, G07G1/12, G07F7/02	×
G06K17/00△G07G1/12△G07F7/02	×
G06K17/00, △G07G1/12, △G07F7/02	×

したのだが、この2年の間に機能が後退してしまった様子である。

また、この1年ほどの間に次のような文字列形式のIPC表示が増加しており、最近の案件では、ほぼすべての案件にこの形式のコードが付与されている。

Classification (IPC) H04W0072040000, H04L0029080000, H04W0084180000, H04L0012851000, H04W0004080000

この「新形式」の IPC は必ず 5 個が付与されている。文字列形式の違いが原因なのか、複数付与のためなのか、この出願番号 202148033708 の案件を IPC 検索でヒットさせることができていない。

#### (1.1.3.1 5) PCT Application Number: PCT 出願番号

PCT 出願番号を検索するためのフィールドである。

InPASS では検索結果一覧画面で出願番号をクリックすることで表示される書誌画面では、PCT 関連情報が一切表示されない。このシステムでは書誌画面以外に、中間記録等を表示する Application Status 画面が用意され、この Application Status 画面の上では PCT 出願番号が表示されている。

Application Status 画面で表示される PCT 出願番号文字列には表記揺れがある。他の多種のフィールドと同様に、画面に表示された通りの文字列を検索しないとヒットしない。表は2021年8月時点で InPASS に

表記形式	例	比率
年号4桁+連番6桁	PCT/JP2012/062387	67.8%
年号4桁+連番5桁	PCT/US2004/43837	1.5%
年号2桁+連番6桁	PCT/EP11/054639	6.4%
年号2桁+連番5桁	PCT/CN08/71151	23.8%
その他	PCT FR00/01809 等雑多	0.4%

収録された公開特許であって、PCT 出願番号情報が収録された案件の表記ゆれの傾向がある。

できる限り検索の網羅性を上げたい場合は、この 4 種類の文字列を、少なくとも上位の 2 種類の文字列を検索することを推奨する。

#### (1.1.3.1 6) PCT Publication Number: 国際公開番号

名称からは国際公開番号を検索するためのフィールドと思われるが、InPASSで表示される書誌画面・Application Status 画面・E-Register 画面のいずれでも、国際公開番号は表示されない。またこのフィールドを検索してヒットした例を見たことがない。実質的に動作しない検索フィールドと思われる。

#### (1.1.4) 行間論理演算エリア

日付情報検索エリアおよびテキスト系情報検索 エリアに配置された各行による検索結果集合の論 理演算子を指定するためのエリアである。

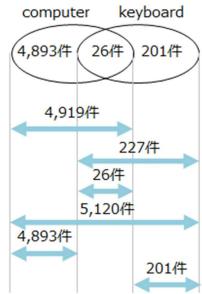
入力窓をクリックすると図のように論理演算子 が表示され、AND・OR・NOT の中から 1 種を選択する。



Title フィールドからの「computer」・「keyboard」の検索をもとに、色々な論理演算を確認した結果を表で紹介する。(1-3-1)項では同じタームで、フィールド内演算を検証したが、ここでは2行の Title 検索結果を論理演算子を使用して結合したものである。

それぞれの検索結果集合に含まれる案件の番号をすべて検証したものではなく、単に検索結果件数を比較したものではあるが、いずれもベン図と矛盾しない件数が表示された。行間論理演算子は正しく動作しているものと思われる。

検索文字列	件数
computer	4,919 件
keyboard	227 件
computer AND keyboard	26 件
keyboard AND computer	26 件
computer OR keyboard	5,120 件
keyboard OR computer	5,120 件
computer NOT keyboard	4,893 件
keyboard NOT computer	201 件



## (1.1.5) キャプチャコード入力エリア

検索画面最下部に表示され、機械アクセスを防ぐために画面表示された文字を入力するためのエリアである。画面表示されたコードを入力し「Search」ボタンをクリックする。



現状のバージョンでは、小文字の英数字 5 文字で構成されたキャプチャコードが表示される。以前のバージョンでは大文字・小文字が混在しており、大文字の I (アイ) と小文字の 1 (エル) の画像が全く同一という問題があった。またキャプチャコードを間違えると、何行にもわたって設定した検索クエリーがすべて消えてしまうという不具合も、現状のバージョンでは対策されている。キャプチャコード間違いのアラートメッセージが表示されても、新たに更新されたキャプチャコードを読み取って入力するだけで検索を継続できる。

キャプチャコードが読めない場合には のボタンをクリックすると新たなコードが表示される。

#### (1.2) 検索結果一覧画面

検索条件に適合した案件群が一覧表形式で表示される画面である。

Applicant Name フィールドに"Microsoft"を入力して登録特許を検索すると 906 件がヒットし、図のような検索結果一覧が表示される。1 ページあたり 25 件が表示され、ページ移動ボタンをクリックすることでページを前後送りすることができる。



出願番号をクリックすると書誌画面に移動する。「E-Register」をクリックすると権利譲渡・年金支払い状況が表示され、「Application Status」では審査状況が表示される。公開案件を検索した場合には「E-Register」は表示されない。「Application Status」・「E-Register」のクリックで表示される画面は、先に紹介した検索サイトトップからアクセスする別のデータベースの画面である。

#### (1.3) 書誌画面

検索結果一覧画面で出願番号をクリックすると書誌画面に移動する。この画面では表に記した情報が表示される。



書誌画面には PCT 関連情報が一切表示されない。また登録案件の登録

## Application Status画面へ

番号も書誌画面内に表示されず、いずれも Application Status 画面や E-Register 画面を参照する必要がある。

また、(1.1.1)項の「検索文献選択エリア」で「Published」と「Granted」のどちらを選んで検索しても、書誌画面は同じものが表示されるようである。特に、「Granted」文献を検索しても、書誌画面の Complete Specification(詳細な説明)欄に掲載されているのは、公開された時点の請求項の記載であり、登録時の請求項ではない可能性がある。登録案件の権利範囲を査読するためには、(3)項の「Application Status データベース」で説明する中間記録表示画面から「View Documents」ボタンをクリックし、(3.3)項「包袋表示画面」を表示させて各書類の内容を確認する必要がある。

## (2) Patent E-Register データベース

登録特許番号を検索することで、登録特許の譲渡・年金支払い情報等が表示されるデータベースである。

#### (2.1) 検索画面

右図のように、検索する登録特許番号を入力し、キャプチャコードを入力して、「Show E-Register」ボタンをクリックする。





#### (2.2) 登録特許情報表示画面

登録特許に関する書誌情報・権利者情報・年金支払い 情報・権利譲渡情報等が表示される。

書誌画面では表示されない PCT 関連情報・登録番号も、この画面では表示されている。

書誌検索結果一覧画面の各行に表示される「E-Register」ボタンをクリックすることでも表示させることができる。

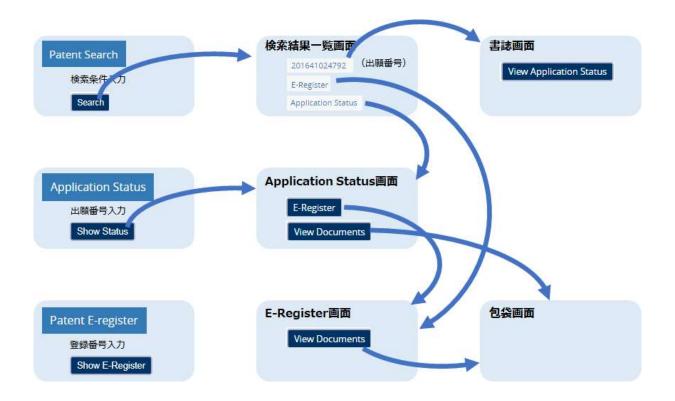
書誌画面に登録特許番号が表示されず、E-Register 画面を表示させないと登録特許番号を把握できない案件も存在する。これでは 2.1 項に記載した方法では登録特許番号を入力しない限り、登録特許番号を知ることができないという矛盾が生じてしまう。このような場合には書誌検索結果一覧画面に表示された「E-Register」ボタンを使用する方法を推奨する。

画面最下部の「View Documents」ボタンをクリックすると、包袋表示画面に遷移する。



この登録特許情報表示画面を表示させるには、(2.1)項に記載したように登録特許番号を検索する方法だけでなく、(1.2)項「検索結果一覧画面」において表示された出願番号に対応する「E-Register」をクリックする方法等もある。

この InPASS データベースでは、各種の画面の間を行き来するための方法が用意されている。 2021年9月時点で表示されているボタンやアンカー文字列を図解する。

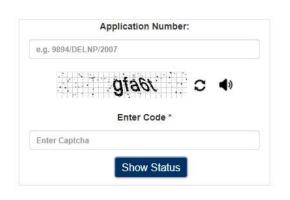


## (3) Application Status データベース

出願番号を検索することで、公開から登録までの中間記録・包袋が表示されるデータベースである。

#### (3.1) 検索画面

右図のように、検索する出願番号を入力し、キャプチャコードを入力して、「Show Status」ボタンをクリックする。





#### (3.2) 中間記録表示画面

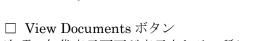
右図のように一部の書誌事項と・審査に関するイベント日付情報・最新法律状態が表示される。特許登録されたものは、「Granted Application」に続いて登録特許番号も併記される。

画面下部には3種のボタンが表示され、クリックすると他の情報を表示する画面に移動する。

#### □ E-Register ボタン

登録まで至った案件に表示されるボタン。クリックすることで第2.3節(2.2)項で紹介した登録特許情報表示画面に移動する。。

□ View Examination Reort(s)ボタン 初回審査報告書 (FER) が発行済みの案件に表示されるボタン。審査報告書の画面が開く。登録に至った案件でもこのボタンが表示されないものがある。



Control of the Controller General of Prezents. Designs & Trade Marks
Department of Instantial Paricy & Promotion.
Whistary of Controller & Instantial Paricy & Promotion.

APPLICATION NUMBER
INSTANCE
INSTANCE
CONTROLOUS CASTING METHOD OF STEEL
CONTROLOUS CASTING METHOD OF STEEL
APPLICATIONAL TOP INCOMPICIAL
LOS PROMOTION
LOS PROMOTI

ロ View Documents ホタン 次項の包袋表示画面が表示される。稀にこのボタンが表示されない案件もある。 この画面で表示される書誌・イベント日付を一覧表に記す。必ずしもすべての項目が表示される わけではなく、条件によっては項目名自体が表示されない。

項目名	補足
APPLICATION NUMBER	出願番号
APPLICATION TYPE	出願種別:通常出願 or PCT 出願
DATE OF FILING	出願日
APPLICANT NAME	出願人名
TITLE OF INVENTION	発明の名称
FIELD OF INVENTION	技術分類
E-MAIL (As Per Record)	E-Mail アドレス(詳細不明)
ADDITIONAL-EMAIL (As Per Record)	
E-MAIL (UPDATED Online)	
PCT INTERNATIONAL APPLICATION	PCT 出願番号
NUMBER	
PCT INTERNATIONAL FILING DATE	PCT 出願日
PRIORITY DATE	優先日
REQUEST FOR EXAMINATION DATE	審査請求日
PUBLICATION DATE (U/S 11A)	公開発行日
FIRST EXAMINATION REPORT DATE	初回審査報告日
Date Of Certificate Issue	登録日
POST GRANT JOURNAL DATE	登録ジャーナル発行日

この中間記録表示画面は前記したように、データベースの検索画面からだけではなく、InPASSデータベースの種々の画面から到達することができる。(2.2)項の「登録特許情報表示画面」に記した画面遷移図を参照されたい。

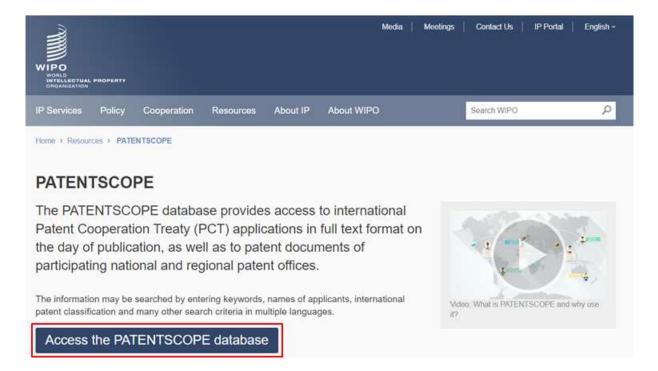
## (3.3) 包袋表示画面

Application Status 画面で「View Documents」ボタンをクリックすると、この包袋表示画面に遷移する。左側の列には出願書類以来の包袋文書の PDF ファイル名が列記され、右列には文書作成日が表示されている。左列の PDF ファイル名の青字をクリックすると、PDF ファイルを開くことができる。

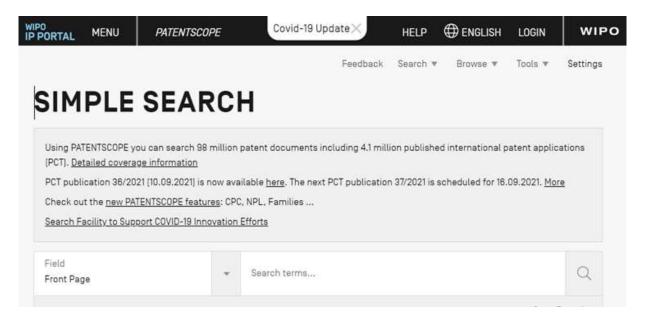
INTELLECTUAL PROPERTY INDIA PATENTS I DESIGNAS I TRADE MARKS SEGGRAPHICAL INDICATIONS	GOVERNMENT OF INDIA	Controller General of Patents, Designs and Trademark Department of Industrial Policy and Promotion Ministry of Commerce and Industry
	Document Name	Created Date/Uploaded Date
Form 9 [30-06-2017(online)].pdf		30/06/2017
201641024792-FORM 18A [21-07-2017	(online)].pdf	21/07/2017
201641024792-CLAIMS [08-12-2017(or	nline)].pdf	08/12/2017
201641024792-COMPLETE SPECIFICATION [08-12-2017(online)].pdf		08/12/2017
201641024792-FER_SER_REPLY [08-12-2017(online)].pdf		08/12/2017
201641024792-Amendment Of Application Before Grant - Form 13 [08-12-2017(online)].pdf		ne)].pdf 08/12/2017
201641024792-AMMENDED DOCUMENTS [08-12-2017(online)].pdf		08/12/2017
201641024792-MARKED COPIES OF AMENDEMENTS (08-12-2017(online)).pdf		08/12/2017
201641024792-FORM 3 [05-09-2017(online)].pdf		05/09/2017
REQUEST FOR CERTIFIED COPY [05-04-2017(online)].pdf		05/04/2017
Form 18 [05-04-2017(online)].pdf		05/04/2017
Form27_License_20-03-2018.pdf		22/03/2018
Correspondence by Agent_Form27_20-03-2018.pdf		22/03/2018

## 4. 特許検索データベース PATENTSCOPE

WIPO PATENTSCOPE のトップページ(<a href="https://www.wipo.int/patentscope/en/">https://www.wipo.int/patentscope/en/</a>)を開き、図赤枠部の「Access the PATENTSCOPE database」ボタンをクリックする。



この操作により下図の SIMPLE SEARCH 画面が開かれる。



PATENTSCOPE では3種類の検索モードが用意されている。

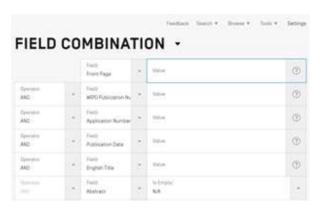
#### $\square$ SIMPLE SEARCH

画面左側の入力窓で検索対象のフィールドを選択し、右側に検索する文字列を入力して 虫眼鏡アイコンをクリックすると、指定した 条件に適合する案件が検索される。

# SIMPLE SEARCH Using PRINTEDIFF, our can wearch 60 million partnet documents including 47 million published international pattern applications PTIL State of contraction of the contract

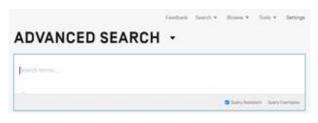
#### ☐ FIELD COMBINATION

前記の SIMPLE SEARCH で単一のフィールドを指定して検索したが、この FIELD COMBINATION では複数のフィールドを検索することができる。



#### $\square$ ADVANCED SEARCH

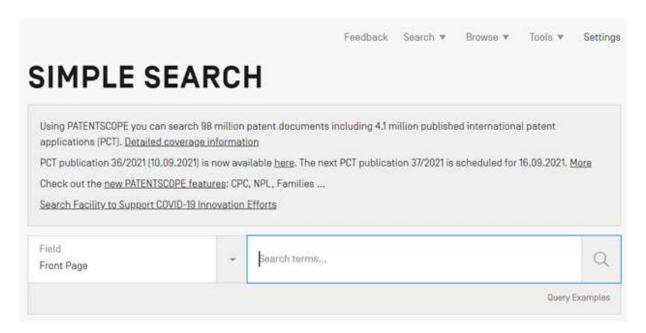
検索クエリー(コマンド文字列)を直接入力して検索するモード。複数のフィールドに対する検索の論理演算も可能であり、FIELD COMBINATIONでは実現できない複雑な検索も可能である。



PATENTSCOPE はインド案件に特化したデータベースではなく、全世界の案件を収録した永年の実績も豊かなデータベースである。画面上部の HELP ボタンをクリックすることで、各種の取り扱い説明が表示される。この報告書では、インド特許を調査するにあたり重要な情報や、インド知財庁の InPASS データベースとの比較を中心に説明を行う。

#### (1) SIMPLE SEARCH

画面左側の入力窓で検索対象のフィールドを選択し、右側に検索する文字列を入力して虫眼鏡アイコンをクリックすると、指定した条件に適合する案件が検索される。



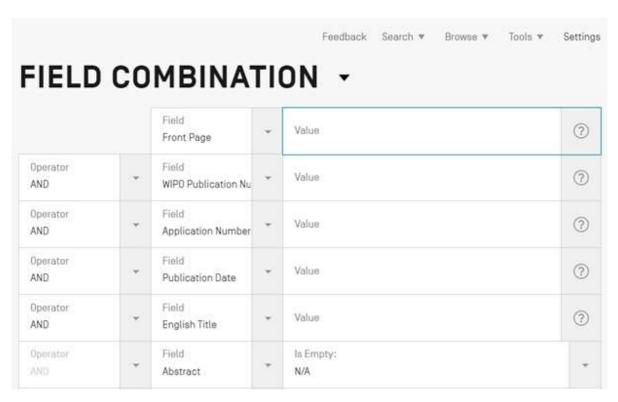
選択可能なフィールドを一覧表に示す。

フィールド選択肢
Front Page
Any Field
Full Text
ID/Number
Int. Classification(IPC)
Names
Publication Date

注意が必要なのは、PATENTSCOPE は全世界の案件を収録したデータベースであること。インド特許だけを検索対象にするには、Office を India に設定する必要がある。右上の「Settings」から設定することもできるが、であれば他の検索モードの方がお勧め。

#### (2) FIELD COMBINATION

複数のフィールドごとの検索を実行し、行ごとの検索結果集合を論理演算(AND / OR)して、条件に適合する案件を抽出する検索モードである。Operator・Field・Value を入力して画面下部の「Search」ボタンをクリックする。



フィールドの選択肢一覧は次のとおり。ただしインド案件について、どのフィールドに値が入っているかの詳細は未検証である。

フィールド選択	フィールド選択	フィールド選択
Abstract ※	All Names	All Numbers and IDs
All fields 🔆	Applicant Address	Applicant Address Country
Applicant All Data	Applicant Name	Applicant Nationality
Applicant Residence	Application Date	Application Number
Chemical	Claims 🔆	Country
Description 🔆	Designated States	Exact IPC code
Filing Language	Front Page(FP)	Grant Number
International Class	International Class Inventive	International Class N-
		Inventive
International Preliminary	Examination	International Search
		Authority
International Search Report	Inventor All Data	Inventor Name
Inventor Nationality	Legal Representative	Legal Representative All
	Address	Data
Legal Representative	Legal Representative Name	Licensing availability
Country		

フィールド選択	フィールド選択	フィールド選択
Main Applicant Name	Main International Class	Main Inventor Name
Main Legal Rep Name	National Phase All Data	National Phase Application
Number	National Phase Entry Date	National Phase Entry Type
National Phase Office Code	National Publication Number	Office Code
Prior PCT Application	Prior PCT WO Number	Priority All Data
Number		
Priority Country	Priority Date	Priority Number
Publication Date	Publication Language	Supplementary International
Search	Text ※	Third Party Observation
Title ※	WIPO Publication Number	

名称に※を付与したフィールドは、言語ごとのフィールドも用意されているが、インド特許は英語で収録されており「English」以外は使う必要がない。またインド案件は「English Abstract」のように言語名を付与したフィールドでも、言語名なしの「Abstract」のようなフィールドでも検索可能。ただ言語名の有無により若干の動作の違いが確認されている。

	Abstract	All fields	Claims	Description	Text	Title
Chinese	0	0	0	0	0	0
Danish	0		0	0	0	0
English	0	0	0	0	0	0
French	0	0	0	0	0	0
German	0	0	0	0	0	0
Hebrew	0	0	0	0	0	0
Italian	0		0	0	0	0
Japanese	0	0	0	0	0	0
Korean	0	0	0	0	0	0
Polish	0		0	0	0	0
Portuguese	0	0	0	0	0	0
Russian	0	0	0	0	0	0
Spanish	0	0	0	0	0	0
Swedish	0		0	0	0	0
Vietnamese	0	0	0	0	0	0

#### (2.1) 日付検索

日付を検索するフィールドを表に記す。ただしインドのレコードが、どのフィールドを使用しているかは未検証である。

日付型フィールド
Application Date
National Phase Entry Date
Priority Date
Publication Date

 単一の日を検索する際には、

 YYYY
 西暦年のみ

 YYYYMM
 西暦年・月

YYYYMMDD 西暦年・月・日

のいずれかの形式で日付値を入力する。

日付範囲を検索する際には、

[2010 to 2012]

のように"[]"で囲んで、From・Toの目付を入力する。

[2012 to 20160324]のように From 側日付・To 側日付の形式が異なっても動作し、この例の場合は[20120101 to 20160324]と同じ意味を持つ。"to" は大文字・小文字が区別されず、いずれであっても正しく動作する。

#### (2.2) 発行国

PATENTSCOPE は全世界の特許が収録されたデータベースである。インド特許だけを検索対象とするためには、発行国をインドに限定する必要がある。FIELD COMBINATION モードでは、表の 2 種類のフィールドで国名を指定できる。

発行国フィールド
Country
Office Code

「Country」フィールドで「IN」を検索すると 622,095 件がヒット。一方「Office Code」では 894,210 件と、検索結果件数に非常に大きな乖離がある。 (2021/08/14 時点)

「Country」の場合は国内段階レコード(IN 知財庁から発行された情報が収録されたレコード)だけがヒットするのに対して「Office Code」の場合は国際段階レコード(国内移行前の PCT 特許情報だけが収録されたレコード)を含めてヒットする様子。この国際段階レコードには IN 知財庁により付与される出願番号も含まれていない。

調査の目的に応じて使い分けが必要。

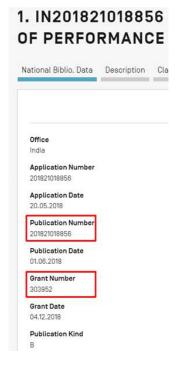
#### (2.3) 公報番号

フィールド選択肢には「Publication Number」は表示されていない。しかし「National Publication Number」の選択肢が用意されている。これは国際公開番号との違いをフィールド名で明確にしているものと思われる。

インドには案件ごとの公開番号の概念がなく、InPASS 上では数百件の公開案件が同一の公報番号 (Journal Number) を共有していたが、PATENTSCOPE では案件ごとに National Publication Number として、出願番号と同じ番号が付与されている。逆に InPASS で Publication Number として扱われている Journal の発行番号を用いても、PAPTENTSCOPE では検索できない。

また National Publication Number は、日本特許で言うところの「公報番号」ではなく、正確に表現すると「公開公報番号」のこと。登録に至った案件のレコードも、Publication Number には出願番号と同じ文字列が表示されている。

「登録公報番号」を検索(番号照会)する際には、Grant Number フィールドを使用すること。



#### (2.4) テキスト検索

# (2.4.1) フィールド

PATENTSCOPE では発明の名称(TITLE)・要約(ABSTRACT)・請求の範囲(CLAIMS)・詳細な説明(DESCRIPTION)のフィールドからテキストを検索することができる。

また数か月前までは請求の範囲や詳細な説明を検索しても何もヒットしなかったが、2021/08/14 時点では遡及収録されている。検索結果を表に記す。

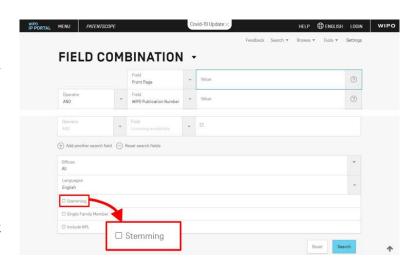
クエリー	説明	件数	収録率
CTR:(IN)	インド全件	622,091 件	
CTR:(IN) AND EN_TI:[* TO *]	名称あり	622,082 件	100.0%
CTR:(IN) AND EN_AB:[* TO *]	要約あり	613,437 件	98.6%
CTR:(IN) AND EN_CL:[* TO *]	請求項あり	425,820 件	68.4%
CTR:(IN) AND EN_DE:[* TO *]	詳細な説明あり	453,786 件	72.9%

収録された内容の詳細は未検証であるが、請求項・詳細な説明が高い率で収録されている。また InPASS では請求項と詳細な説明が「Complete Specification」として同一のフィールドに入っていたが、PATENTSCOPE では別々のフィールドに収録され、より精度の高い検索が可能になりそうである。

#### (2.4.2) 派生語

検索画面下部には図のような Stemming 設定のためのチェックボック スが用意されている。ここで InPASS で はサポートされていなかった「派生語検 索」機能の ON/OFF を設定できる。

インド特許はすべて英文で記されており、例えば発明の名称を検索するときには「Title」フィールドを選択しても、「English Title」フィールドを選択しても同じ文字列を検索できる。ただし「Title」フィールドを選択したときにはStemming ON 設定が機能しない。



Stemming は予め辞書に蓄積された派生語を検索する機能。言語名を指定しないフィールドは、すべての言語を対象とするため、完全な派生語辞書を用意できないからだと思われる。Stemming機能を使用するときには言語名付きのフィールドを選択すること。

Stemming 設定 OFF の状態で、表に記した 5 件について English Title フィールドを色々なタームで検索した結果を表に記す。単語単位の完全一致検索が実行されている。ワイルドカード「\*」を用いた際の検索結果は、InPASS よりも妥当である場合が多い。

出願番号	Title	COMPUTER	COMPUTERS	COMPUTERIZED	COMPUTING	COMPUTATIONAL	COMPUTER*	COMPUT*
201721018533	WIRELESS POWER TRANSFER TO COMPUTER MOUSE THROUGH						0	0
201747016002	MUTUAL INDUCTANCE		$\cap$					
201747016903	KIT FOR CONTROLLING MULTIPLE COMPUTERS AND USE THEREOF							
201641032731	ACTIVE BMS FOR MOBILE DEVICES BASED ON A COMPUTERIZED FUEL GAUGE			0			0	0
201821037884	MULTI-FUNCTIONAL COMPUTING UNIT				0			0
201837030897	METHOD DEVICE AND TERMINAL FOR ALLOCATING COMPUTATIONAL RESOURCES OF PROCESSOR					0		0

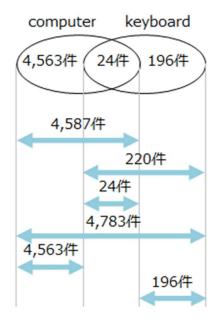
続いて Stemming 設定 ON 状態で同じ検索。Stemming ON であっても COMPUTERIZED は検索されない。Stemming も万能ではなく、あらかじめ派生語として辞書設定されたタームだけを検索するもの。ワイルドカードを使用すると、強制的に Stemming OFF で検索される模様。

出願番号	Title	COMPUTER	COMPUTERS	COMPUTERIZED	COMPUTING	COMPUTATIONAL	COMPUTER*	COMPUT*
201721018533	WIRELESS POWER TRANSFER TO COMPUTER MOUSE THROUGH MUTUAL INDUCTANCE	0	0		0	0	0	0
201747016903	KIT FOR CONTROLLING MULTIPLE COMPUTERS AND USE THEREOF	0	0		0	0	0	0
201641032731	ACTIVE BMS FOR MOBILE DEVICES BASED ON A COMPUTERIZED FUEL GAUGE			0			0	0
201821037884	MULTI-FUNCTIONAL COMPUTING UNIT	0	0		0	0		0
201837030897	METHOD DEVICE AND TERMINAL FOR ALLOCATING COMPUTATIONAL RESOURCES OF PROCESSOR	0	0		0	0		0

## (2.4.3) フィールド内論理演算

English Title フィールドを検索して、ベン図に描いた結果と比較検証。2個のタームを列記すると AND 検索。AND / OR / NOT の論理演算子が正しく動作。

検索文字列	件数
COMPUTER	4,587 件
KEYBOARD	220 件
COMPUTER KEYBOARD	24 件
KEYBOARD COMPUTER	24 件
COMPUTER AND KEYBOARD	24 件
KEYBOARD AND COMPUTER	24 件
COMPUTER OR KEYBOARD	4,783 件
KEYBOARD OR COMPUTER	4,783 件
COMPUTER NOT KEYBOARD	4,563 件
KEYBOARD NOT COMPUTER	196 件



## (2.4.4) 連語 (フレーズ) 検索

連語(フレーズ)検索機能を検証。出願番号「201721018533」の案件について色々な検索を試した 結果を表に記す。

出願番号	発明の名称
201721018533	WIRELESS POWER TRANSFER TO COMPUTER MOUSE THROUGH MUTUAL INDUCTANCE

検索文字列	ヒット	説明
"COMPUTER MOUSE"	0	連語(フレーズ)はダブルコーテーションで囲んで検索
"WIRELESS COMPUTER"	×	並んでいないタームはヒットせず
"WIRELESS*COMPUTER"	×	ターム間にワイルドカードを入れても、タームは補えな
		V
"WIRELESS POWER	0	連続していればターム個数が多くても連語検索
TRANSFER TO COMPUTER"		
"MOUSE COMPUTER"	×	ターム順序を入れ替えると連語検索できず
"WIRE* POW* *FER TO	0	どんな局面で役に立つか不明であるが、このようなクエ
COM*ER"		リーもヒットする

# (2.5) IPC 検索

IPC を検索するフィールドとして表の3種類が用意されている。2つめ以降が何なのか、どのように振る舞うのか詳細不明である。どのフィールドも画面表示されるHELPメッセージは同一である。以降は、"International Class"フィールドを検索した結果である。

フィールド
International Class
International Class Inventive
International Class N-Inventive

## (2.5.1) バリエーション

出願番号 201741041822 の案件には A61K31/352 だけが付与されている。この案件をヒットさせる IPC 文字列を確認した結果を表に記す。 InPASS とは異なり、Section~Main Group までのコードでもヒットする。さらに階層検索もサポートされている。

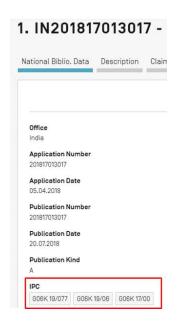
ヒット	検索ターム	検証の狙い	補足
0	A	Section	
0	A61	Class	
0	A61K	Sub Class	
0	A61K31	Main Group	
0	A61K31/352	Sub Group	
X	A61K3	前方一致確認	
X	A61K3*	ワイルドカード	
		確認	
0	A61K31/00	第0階層	有機活性成分を含有する医薬品製剤
0	A61K31/33	第1階層	・複素環式化合物 [2]

ヒット	検索ターム	検証の狙い	補足
0	A61K31/335	第2階層	・・環異種原子として酸素のみを持つもの,例.フン
			ギクロミン
0	A61K31/35	第3階層	・・・異種原子として1個の酸素のみを有する6員環
			を持つもの
0	A61K31/352	第4階層	・・・・炭素環と縮合したもの、例.カンナビノー
			ル,メタンテリン
X	A61K31/353	第5階層	・・・・・3, 4-ジヒドロベンゾピラン,例.クロマ
			ン, カテキン(トコフェロールA61K31/35
			5)
×	A61K31/355	第6階層	・・・・・トコフェロール, 例. ビタミンE

#### (2.5.2) 複数 IPC

図は出願番号 201817013017 の書誌表示。 $G06K19/077 \cdot G06K19/06 \cdot G06K17/00$  の 3 個の IPC が付与されている。InPASS とは違って、どの IPC を単独で検索しても、複数の IPC を AND  $\cdot$  OR 検索してもヒットすることを確認。

検索文字列	ヒット
G06K19/077	0
G06K19/06	0
G06K17/00	0
G06K19/077 AND G06K19/06	0
G06K19/077 AND G06K17/00	0
G06K19/06 AND G06K17/00	0
G06K19/077 AND G06K19/06 AND G06K17/00	0
G06K19/077 OR G06K19/06	0
G06K19/077 OR G06K17/00	0
G06K19/06 OR G06K17/00	0
G06K19/077 OR G06K19/06 OR G06K17/00	0



## (2.5.3) 異常 IPC

InPASSでは、図のような形式の IPC コードの収録が増えていることは先に記載したとおり。

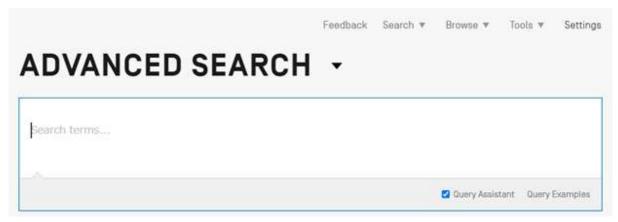
Classification (IPC) C07K0016280000, A61K0039000000, A61K0045060000, C12N0005078400, A61K0035150000

この図は IN202147029242 の InPASS 上の書誌画面抜粋であり、同じ案件の PATENTSCOPE での IPC 表示は次のような状態。

おそらくセクション〜サブクラスまでの情報を使用しコードの重複を排除した上で収録したものと思われる。しかしこの案件を C07K・A61K・C12N のいずれを検索してもヒットしない。

## (3) ADVANCED SEARCH

検索クエリー(コマンド文字列)を直接入力して検索する。

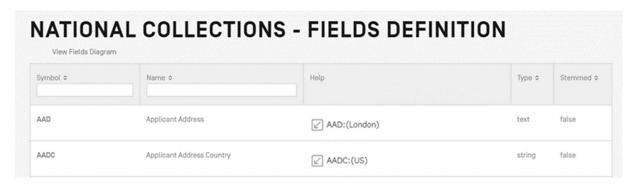


所定のフィールドを検索する際には、フィールドを指定する記号と検索する文字列を半角コロンで挟んだ文字列を "Search For" と記された窓に入力し、Search ボタンをクリックする。

たとえば Country フィールドが "IN" の案件を検索するには、"CTR:IN" とする。Publication Date フィールドが 201601 の案件は、"DP:201601" で検索できる。

この 2 個の条件を AND 検索するときには、"(CTR:IN) $\triangle$ AND $\triangle$ (DP:201601)" のように、複数のクエリーを論理演算子で結合する。この例の場合には "CTR:IN $\triangle$ AND $\triangle$ DP:201601" のようにカッコを付与しなくても動作するが、複数の AND と OR を組み合わせて検索する際の検索式の見やすさ、間違い防止のために、ひとつずつのクエリーをカッコで囲むことを推奨する。

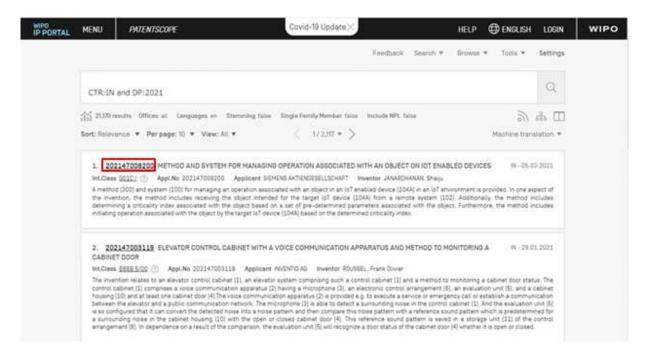
検索に使用するフィールド記号は、検索画面上部の黒色バー内の HELP ボタンをクリックし「PATENTSCOPE HELP」→「Field Definition」と辿ることで、フィールド定義一覧画面を表示させることができる。



ただ Field Combination 画面で検索すると、検索結果画面の上部にクエリー文字列が表示されるため、このクエリー文字列を流用することで HELP 画面からコマンドを調べる手間を回避することも可能。

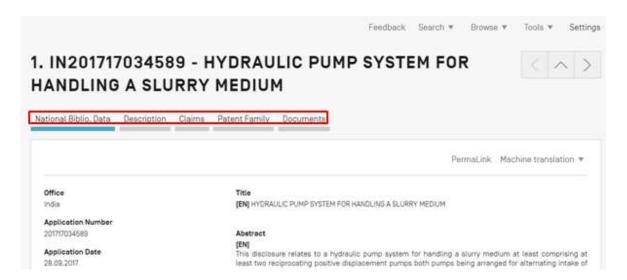
## (4) 検索結果一覧画面

Simple Search / Field Combination / Advanced Search のいずれのモードで検索しても、2件以上の案件がヒットすると図のような検索結果一覧画面が表示される。ここで赤枠部に表示される出願番号文字列をクリックすると個別案件ごとの書誌画面に移動する。検索した結果が1件だけの場合には、一覧を経ることなく書誌表示画面に直接移動する。



#### (5) 書誌表示画面

図は出願番号「IN201717034589」の案件の書誌表示画面である。赤枠部の位置に、案件によって 最大5個のタブが表示される。



それぞれのタブをクリックすると表に 記した情報が表示される。

タブ名称	表示内容
National Biblio. Data	国内段階書誌情報
Description	詳細な説明
Claims	請求項
Patent Family	ファミリー一覧
Documents	包袋書類

## 第3章 Official Journal

# 1 操作方法

インド知財庁のトップページ (<a href="https://ipindia.gov.in/">https://ipindia.gov.in/</a>) を開き、図赤枠部の「Journals」をクリックする。



続いて表示された画面にて、図赤枠部の「Patents Journal」をクリックする。

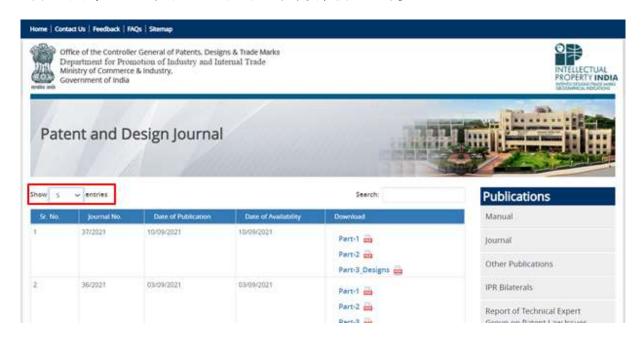


図のように外部のサイトに移動する旨が表示された場合には、「Yes」ボタンをクリックする。

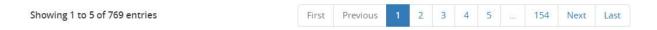
You are about to proceed to an external website. Click OK to proceed.

Yes No

ここまでの操作により下の Patent and Design Journal 画面が表示される。インドでは毎週金曜日に Official Journal が発行される。このページ上へのPDFファイルの掲載をもって公報の発行とされており、PDFファイルがタイムラグなく収録されている。



画面1ページあたりに表示するジャーナル数(週の数)を赤枠部で設定することができる。ページ最下部には下図のようなページ送りボタンが用意され、指定した年・週に発行されたジャーナルを表示することができる。



下は最終ページまで移動したときの表示である。2007年の第1週に発行されたジャーナルの次が2005年の第39週発行となっている。数年前までは、このサイトには2005年第1週に発行されたジャーナルまで収録されていた。2006年以前のジャーナルの公開を停止したときに公開制限する範囲の設定を間違えたものと思われる。



# 2 ジャーナル収録情報

年代により形式が異なっているが、下図は 2021/09/10 に発行されたジャーナルである。特許についての情報が「Part-#.pdf」として、意匠についての情報が「Part-#\_Designs.pdf」に収録されている。

Sr. No.	Journal No.	Date of Publication	Date of Availability	Download
1	37/2021	10/09/2021	10/09/2021	Part-1 Part-2 Part-2 Part-3_Designs

各週の最初のファイルには、特許・意匠を含めたその週に発行される全情報についての目次が含まれている。2021年第37週の目次を示す。

# CONTENTS

SUBJECT		PAGE NUMBER
JURISDICTION	:	41114 - 41115
SPECIAL NOTICE	:	41116 - 41117
EARLY PUBLICATION (DELHI) 早期公開案件	:	41118 - 41213
EARLY PUBLICATION (MUMBAI)	:	41214 - 41263
EARLY PUBLICATION (CHENNAI)	:	41264 - 41378
EARLY PUBLICATION ( KOLKATA)	:	41379 - 41381
PUBLICATION AFTER 18 MONTHS (DELHI) 18か月公開案件	:	41382 - 41625
PUBLICATION AFTER 18 MONTHS (MUMBAI)	:	41626 - 41950
PUBLICATION AFTER 18 MONTHS (CHENNAI)	:	41951 - 42205
PUBLICATION AFTER 18 MONTHS (KOLKATA)	:	42206 - 42304
WEEKLY ISSUED FER (DELHI) 初回審査レポート	:	42305 - 42337
WEEKLY ISSUED FER (MUMBAI)	:	42338 - 42357
WEEKLY ISSUED FER (CHENNAI)	:	42358 - 42398
WEEKLY ISSUED FER (KOLKATA)	:	42399 - 42407
PUBLICATION UNDER SECTION 49(2) IN RESPECT OF THE GRANT (DELIII) 登録案件	:	42408 - 42426
PUBLICATION UNDER SECTION 43(2) IN RESPECT OF THE GRANT (MUMBAI)	:	42427 - 42432
PUBLICATION UNDER SECTION 43(2) IN RESPECT OF THE GRANT (CHENNAI		42433 - 42448
PUBLICATION UNDER SECTION 43(2) IN RESPECT OF THE GRANT (KOLKATA)	:	42449 - 42454
INTRODUCTION TO DESIGN PUBLICATION 意匠案件	:	42455
REGISTRATION OF DESIGNS	:	42456 - 42559

各特許案件にはいわゆるフロントページ情報が収録されている。出願番号「202011008990」の案件のフロントページを例示する。

(12) PATENT APPLICATION PUBLICATION

(21) Application No.202011008990 A

(19) INDIA

(22) Date of filing of Application :03/03/2020

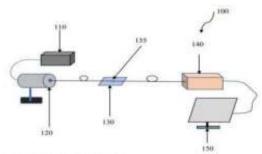
(43) Publication Date: 10/09/2021

#### (54) Title of the invention: A SYSTEM AND METHOD FOR DETERMINING AGEING OF MATERIALS

(51) International classification	G11B0017049000,	(71)Name of Applicant: 1)Chairman, Defence Research & Development Organisation (DRDO) Address of Applicant (Ministry of Defence, Govt. of India, Room No. 348, B. Wing, DRDO Bhawm, Rajaji Marg, New
(31) Priority Document No.	:NA	Delhi - 110011, India Delhi India
(32) Priority Date	:NA	(72)Name of Inventor:
(33) Name of priority country	:NA	DHARNEET VIVEK THAKUR
(86) International Application No	:NA	2)TARUN PARASHAR
Filing Date	:NA	3)SWATI CHOUDHARY
(87) International Publication No	: NA	4)MILIND SADASHIORAO BOKADE
(61) Patent of Addition to Application	:NA	5)SHAILENDRA VASANT GADE
Number Filing Date	:NA	1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -
(62) Divisional to Application Number	:NA	
Filing Date	:NA	

#### (57) Abstract:

(27) Austract:
The present invention relates to the field of age determining systems of materials. The present invention envisages a method for determining age of material. The method comprises the following steps. A database of change in intensity with ageing of a material is created. A sample of the material of unknown age is prepared to determine the age thereof. Light mys are passed through the sample of material using a light source (120). Light intensity value of the light rays passed through the sample of material is obtained using a fiber optic senso (130) and an optical spectrum detector (140). The intensity value is compared with the database to obtain age of the sample of the material.



No. of Pages: 26 No. of Claims: 8

The Patent Office Journal No. 37/2021 Dated 10/09/2021

41383

インドでは公開時に「正式に」開示される情報は、このフロントページ情報に限られており、請求項や発明の詳細な説明は含まれていない。しかし2.3節で記したとおり InPASS データベースには Complete Specification フィールドが用意され、ここで請求項・発明の詳細な説明文列を参照することができる。

## 3 収録異常

収録された全てのジャーナルについての完全な検証はできていないが、2021年以降に Journal に収録された案件が、InPASS データベースに収録されないという異常が確認されている。

Pub.Date	Pub.Number	InPASS 収録
2021/05/07	19/2021	841 件
2021/05/14	20/2021	504 件
2021/05/21	21/2021	625 件
2021/05/28	22/2021	658 件
2021/06/04	23/2021	251 件
2021/06/11	24/2021	978 件
2021/06/18	25/2021	667 件
2021/06/25	26/2021	0件
2021/07/02	27/2021	947 件
2021/07/09	28/2021	558件
2021/07/16	29/2021	876 件
2021/07/23	30/2021	634 件
2021/07/30	31/2021	714 件
2021/08/06	32/2021	916 件
2021/08/13	33/2021	0件
2021/08/20	34/2021	1,138 件
2021/08/27	35/2021	1,035 件
2021/09/03	36/2021	1,495 件

InPASS に収録されていなくてもジャーナルが発行されている限り、インドで正式に発行された公開特許である。この欠落案件は公開段階の案件ではあり、まだ権利化されていない案件ではあるが、侵害防止調査においては InPASS ではこのような収録もれがあることを認識しておくべきである。

ちなみに InPASS に収録されない案件は WIPO には情報提供されないようであり、InPASS 上で 欠落した案件は PATENTSCOPE にも収録されていない。

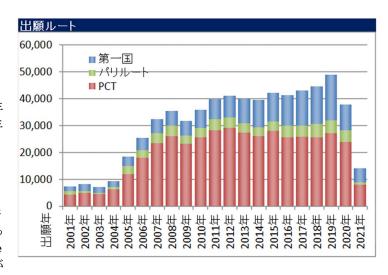
# 第4章 データベース収録コンテンツ分析

## 1 出願件数

## (1) 出願ルート別

グラフは 2001 年から 2021 年の期間に出願され InPASS に収録された案件の出願数。横軸は出願年であり、バーの色は出願ルートを表している。ただしインドでは特許情報が電子化された開示されたのは 2005 年発行案件以降であり、2001~2005 年の件数規模が小さい期間の数字は信頼性が低いものであることに注意されたい。

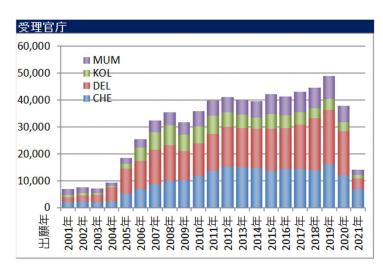
この 10 年間の出願数は、40,000 件  $\sim 50,000$  件のレベル。2019 年頃から 出願数の増加が確認される。「Make In India」政策による影響の可能性がある。



出願ルートの観点では、7割程度が PCT 国内移行あるいはパリルートでインドに出願された「外国案件」である。しかしこの 10 年は第一国出願案件の比率が増加中であり、この数字からもインド国内の製造業振興の一端がうかがえる。

#### (2) 受理官庁別

前のグラフと同期間の出願件数を受理官庁別に集計したもの。Kolkataの件数が低下気味、Chennaiが増加気味。



# 2 技術分野

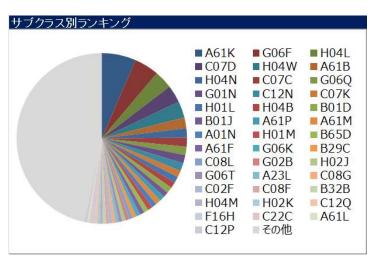
## (1) IPC サブクラスランキング

グラフはインド知財庁で付与された IPC のサブクラス別の集計結果を表したもの。左の円グラフは過去 20 年の全出願に付与された上位 40 種のサブクラスランキング。右は上位 10 種についての出願年別の件数推移を表している。なおこの集計は筆頭 IPC についてではなく、複数の IPC が付与された案件は、それぞれのコードを集計したものである。

2019 年頃から次の 4 種の IPC が顕著な増加を示している。

A61K医薬用・歯科用又は化粧用製剤 G06F電気的デジタルデータ処理 H04Lデジタル情報の伝送 C07D複素環式化合物

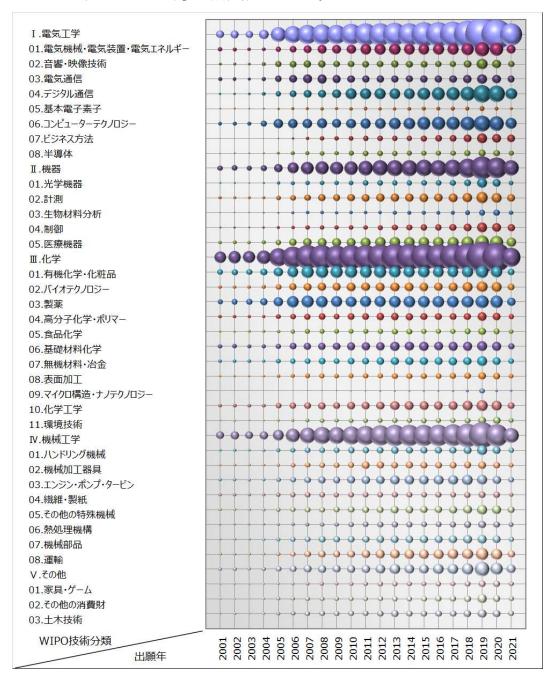
ただし 2.3 節の(1.1.3.14)項で記したように、この数年間は新形式 IPC 文字列が収録される案件が増加し、この形式の IPC は必ず 5 個が付与されることから、近年の IPC 増加傾向につながっているものと思われる。





## (2) WIPO 技術分類別

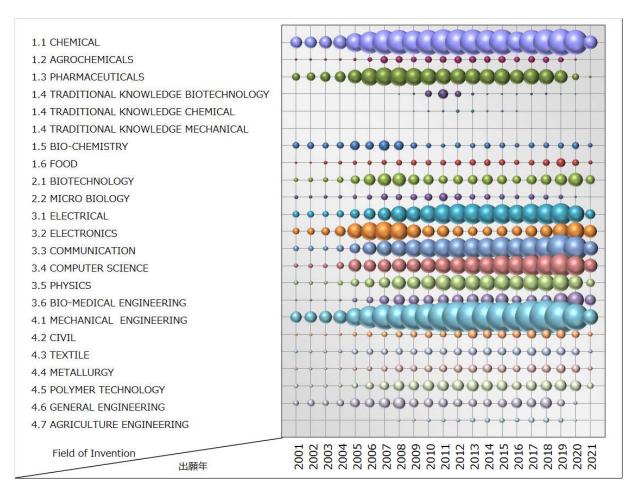
同じく過去 20 年間の出願に付与された IPC を、WIPO(世界知的所有権機構)が定義している 35 技術分類にコンコーダンスして、各年の技術分類別件数を集計したもの。やはり IT 立国と呼ばれるインドであり、「I.電気工学」の件数増加が目立つ。



WIPO 技術分類と IPC コードとの対応は次の文書を参照のこと。 https://www.wipo.int/edocs/mdocs/classifications/en/ipc\_ce\_41/ipc\_ce\_41\_5-annex1.pdf

#### (3) Field of Invention 別

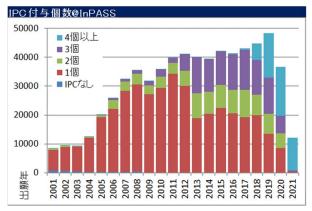
インドでは同国独自の技術分類体系を定義しており、この独自技術分類により庁内の審査部門が 規定されている。InPASS の書誌表示画面でも、「Field Of Invention」として案件ごとの技術分類 が表示されている。この技術分類を使用して、過去 20 年間の出願件数を集計したグラフを示す。

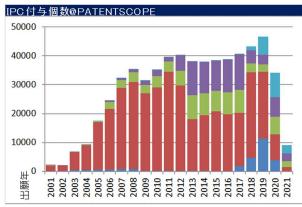


「Field Of Invention」と IPC コードとの対応は次の文書を参照のこと。 http://www.ipindia.gov.in/writereaddata/Portal/Magazine/Document/1\_60\_1\_38-circular08-18may2009.pdf

#### (4) IPC 付与個数

下は各案件に付与された IPC の個数を出願年ごとに集計したグラフ。左のグラフは InPASS に収録されたレコードの IPC 付与個数を集計したもの。右は PATENTSCOPE の IPC を集計したもの。





この5年ほどIPCの新文字列形式が原因で、PATENTSCOPEにIPCが正しく収録されない状況が続いている。2017年に出願された案件のころまではInPASS・PATENTSCOPEの収録個数に大きな差は確認されなかったが、近年はPATENTSCOPEの収録に問題ありと言わざるを得ない。

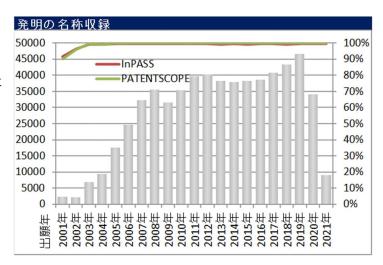
しかし 2.3 節の(1.1.3.14)項で記したように、InPASS では上位階層までの IPC を検索することができない。 さらに複数の IPC が付与された場合には、付与されたどの IPC も検索できないという状態。

InPASS・PATENTSCOPE ともに精度の高い特許調査に耐えるような IPC 検索は難しい。

# 3 テキスト要素

#### (1) 発明の名称文字列収録

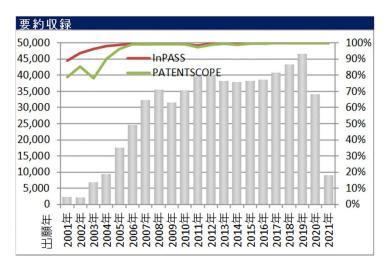
InPASS および PATENTSCOPE における発明の名称文字列の収録率を示す。インドで特許文献が電子公開される以前の 2001 年に出願された案件では収録率が低くなっているが、それ以外はすべての案件について、発明の名称文字列が収録されている。



#### (2) 要約文字列収録

発明の名称よりは若干収録率が低いものの、InPASS および

PATENTSCOPE ともに、ほぼ全数の 案件で要約文字列が収録されている。



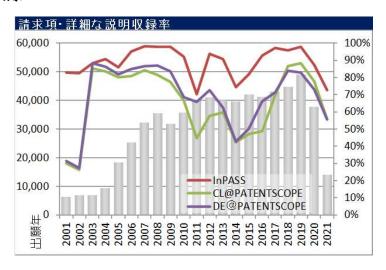
## (3) 請求項・詳細な説明文字列収録

1~2年前まではPATENTSCOPE には請求項も発明の詳細な説明も収録 されていなかったが、最近になって遡 及収録されたものと思われる。

InPASS では「Complete

Specification」と称するフィールドで、請求項と発明の詳細な説明の双方が収録されている。

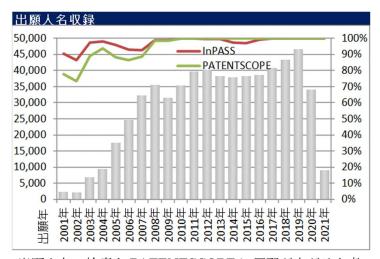
全期間を通して PATENTSCOPE の 収録率が 20%程度低めである。まだ遡及収録途中なのか、すべての保有情報の収録が完了したのか、経緯を見守る必要がある。



#### (4) 出願人名文字列収録

決して勧められる方法ではないが、 十分に調査環境が整っていない新興国 では、競合企業に絞って特許調査する ことも多いと思われる。

右は出願人名文字列の収録を、InPASS・PATENTSCOPE 双方で比較したグラフ。WPSの方がレコード収録率が若干低いこともあり、出願人名テキストの収録も InPASS より低めの年代もあるが、双方の収録に大きな差は確認されない。



文字列の検索機能・性能を勘案すると、出願人名の検索も PATENTSCOPE に軍配が上がると考えられる。

# 4 産業財産権の権利化期間

一般に新興国では、その国の特許法上で出願から公開までの期間をたとえば 18 か月と定めていたとしても、実際に案件が公開されるまでに相当の期間を要する国も多い。さらに知財庁内には大量のバックログ(審査待ち案件)を抱え、日本特許と比較すると登録までの期間も非常に長い期間を要する。

本節ではインド知財庁サイトのデータベースである InPASS システム上の案件データから算出した、出願から公開までに要した期間、出願から登録までに要した期間を報告する。また知財庁内部での審査期間短縮の取り組みの一環で、初回審査報告(First Examination Report)発行日が開示される案件が増加している。この数年の案件については、審査請求から初回審査報告発行までの期間も報告する。

また単に平均期間を計算するだけでなく、期間の分布をグラフ化し、どの程度のバラツキが存在するのか、年ごとのバラツキがどのように変化しているのかを体感できるようにする。さらに出願人国籍ごと、出願ルートごと、技術分野ごとの傾向も可視化する。

本項では下表に記す個々の集合についての期間分布グラフを紹介する。なお 2021 年に公開・登録 される案件はまだ全てが出揃っていない。またインドでは特許情報が電子化されたのが 2005 年以降であることから、集計期間を 2005 年~2020 年とする。

集合
全案件
出願人国籍/インド
出願人国籍/インド以外
出願ルート/PCT
出願ルート/パリルート
出願ルート/第一国
技術分野/化学
技術分野/バイオ・微生物
技術分野/電気・電子
技術分野/機械·工学

それぞれの集合の判定方法について補足する。

#### □出願人国籍

InPASS の書誌表示画面にて表示される Applicant 情報の中の Country フィールドの情報を使用して出願人国籍を分類した。

Applicant					
Name	Address	Country	Nationality		
R TECH UENO LTD.	1 7 Uchisaiwai cho 1 chome Chiyoda ku Tokyo 1000011	japan	Japan		
SUCAMPO AG	Baarerstrasse 22 Zug CH6300	Switzerland	Switzerland		

案件によっては国籍の異なる複数の出願人から出願されたものもある。インド国籍の出願人が含まれている案件を、「当国」出願人による案件と分類した。

しかしこの出願人国籍情報フィールドからは国籍を把握できない案件も存在する。これらの国籍 不明案件は「当国以外」には含めていない。国籍を判定できる出願人が含まれており、かつインド 国籍出願人が含まれない案件だけを「当国以外」の出願人による案件と分類した。

#### □出願ルート

#### PCT

出願番号文字列に含まれる情報により PCT 国内移行案件(以下 PCT 案件とする)を特定した。

#### パリルート

書誌表示画面に表示される優先権情報をもとに、国外案件を優先権主張している案件であって、前記の「PCT案件」に含まれないものをパリルート案件として分類した。

#### 第一国

PCT案件・パリルート案件のいずれにも分類されないものを、第一国出願案件に分類した。

#### □ 技術分野

インドでは同国独自の技術分類体系を定義されており、InPASS の書誌表示画面にて「Field Of Invention」として案件ごとの技術分類が表示されている。この技術分類の第1階層を使用して、化学/バイオ・微生物/電気・電子/機械・工学の4種の技術分野に分類した。

#### □期間情報

出願日・公開日については InPASS の書誌表示画面にて表示される、左下図のフィールドの日付値を使用した。登録日は右下図の E-Register 画面の赤枠部の値を使用した。いずれも日付値から月未満の値を切り捨てした「年月値」を使用して期間を計算した。





審査請求日・初回審査報告日については、 Application Status 画面に表示される図の赤 枠部のフィールド値をもとに「年月値」を 算出したものである。



Office of the Controller General of Patents, Designs & Trade Marks Department of Industrial Policy & Promotion, Ministry of Commerce & Industry, Government of India

	Application Details	
APPLICATION NUMBER	202141006877	
APPLICATION TYPE	ORDINARY APPLICATION	
DATE OF FILING	18/02/2021	
APPLICANT NAME	1 . M. Meenakshi 2 . M. Siva Chettiappan	
TITLE OF INVENTION	EDIBLE TABLEWARE	
FIELD OF INVENTION	MECHANICAL ENGINEERING	
E-MAIL (As Per Record)	intelpror@gmail.com	
ADDITIONAL-EMAIL (As Per Record)	svswcbe@gmail.com	
E-MAIL (UPDATED Online)		
PRIORITY DATE		
REQUEST FOR EXAMINATION DATE	03/03/2021	
PUBLICATION DATE (U/S 11A)	26/02/2021	
FIRST EXAMINATION REPORT DATE	19/03/2021	
Date Of Certificate Issue	30/08/2021	

## (1) 出願日から公開日までの期間

表は 2020 年に公開された特許案件について、それぞれの集合ごとに出願から公開までの平均期間、および集合に含まれる案件の件数をまとめたもの。

	平均期間	件数
全案件	7.5 か月	49,939 件
出願人国籍		
・インド	11.7 か月	17,327 件
・インド以外	5.3 か月	32,612 件
出願ルート		
· PCT	4.3 か月	26,271 件
・パリルート	6.4 か月	4,962 件
・第一国	12.3 か月	18,706 件
技術分野		
・化学	7.8 か月	9,189 件
・バイオ・微生物	7.5 か月	2,251 件
・電気・電子	7.3 か月	25,148 件
・機械・工学	7.8 か月	13,311 件

同国では2016年に改正インド特許規則が施行されたころから、出願から登録までの審査期間だけでなく、出願から公開までの平均期間も非常に短くなっている。インド以外の国籍の出願人による案件、PCT・パリルート案件等、インド以外から出願された案件の平均期間が非常に短いことがわかる。これはインド知財庁のInPASSで表示される「Application Filing Date」が「親特許」のPCT 出願日や優先権主張日ではなく国内段階の出願日情報を使用していることも、その原因である。

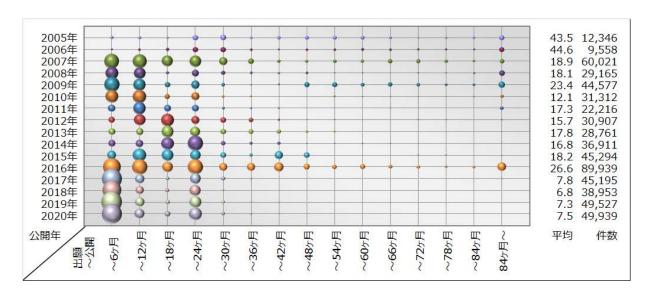
技術分野別の経過期間にも若干の長短があるもののその差はわずかであり、出願から公開までの経過期間は、出願ルートがほぼ支配していると言える。

以下、それぞれの集合について、2005年以降の分布をグラフで紹介する。

#### (1.1) 全案件

グラフ縦軸は公開年、横軸が出願から公開までに要した経過期間を表し、それぞれの交点のバブル面積が案件の件数を表している。さらにグラフ右側には各年に公開された案件の平均経過期間、および対象の総件数を記した。

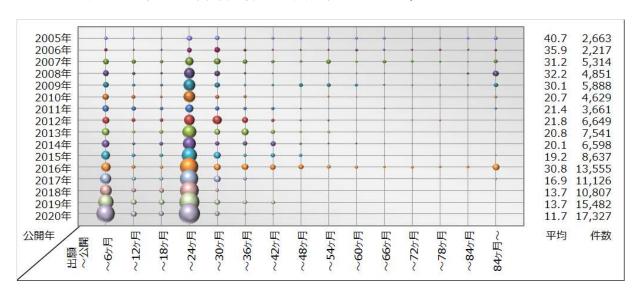
2017年以降は出願から6か月以内で公開される案件が多数を占め、平均期間も大きく短縮された。元に戻ることを恐れていたが、期間短縮された状態が定着したようで、まだ9月初旬ではあ2021年現在でも大きな傾向の差は確認されていない。ただ同国でコロナが猛威を振るっていた2021年5月・6月に公開された案件の件数は非常に小さく、知財庁における業務の進捗に影響を与えていたものと想定される。



#### (1.2) 出願人国籍

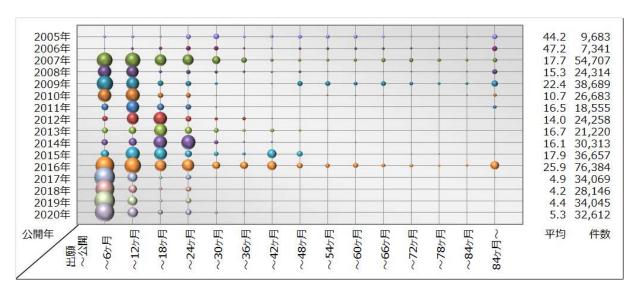
# (1.2.1) インド国籍

インド国籍の出願人が含まれている案件を母集団として、出願から公開までの期間をグラフ化した。2017年以降は公開までに長期間を要する案件の件数が、それ以前よりは下がってはいるもののあまり大きな差はなく、2005年以降の分布が非常に安定している。



#### (1.2.2) インド以外の国籍

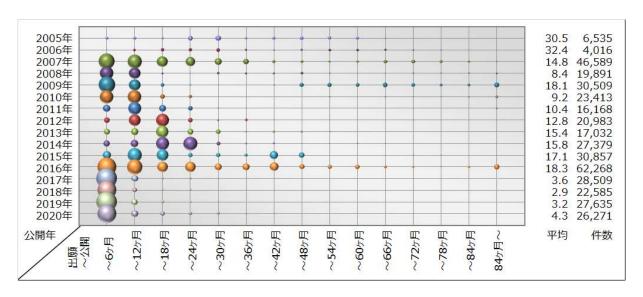
国籍を判定できる出願人が含まれており、かつインド国籍出願人が含まれない案件を母集団として、出願から公開までの期間をグラフ化した。2016年までと2017年以降とで、明らかな傾向の差が確認される。



#### (1.3) 出願ルート

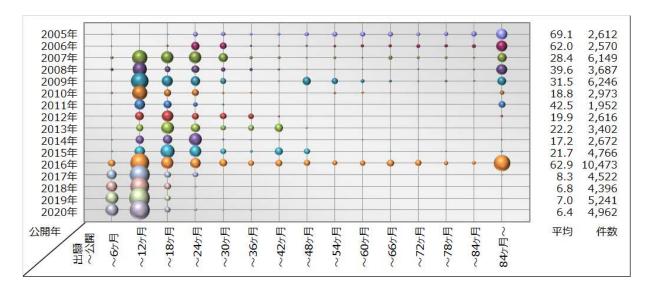
## (1.3.1) PCT 国内移行

出願番号により PCT 国内移行案件と判定される案件を母集団として、出願から公開までの期間をグラフ化したものである。InPASS 上のデータでは、PCT 国内移行案件の「Application Filing Date」が「親特許」の PCT 出願日ではなく国内段階の出願日情報を使用している。このため出願から公開までの期間が非常に短く見えてしまうことに注意が必要である。



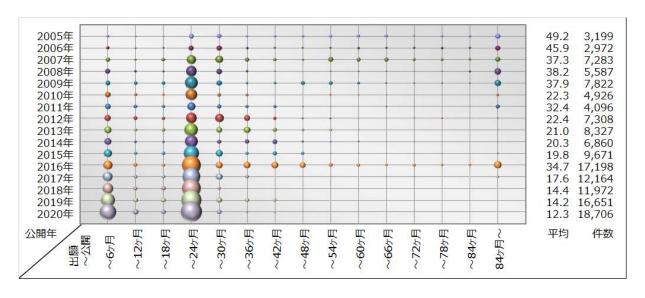
#### (1.3.2) パリルート

書誌表示画面に表示される優先権情報の上で、国外案件を優先権主張している案件であって、前項の「PCT案件」に含まれないものを母集団として、出願から公開までの期間をグラフ化した。 InPASS 上の「Application Filing Date」は国内段階の出願日情報であるため、出願から公開までの期間が短く見えてしまうことに注意が必要である。



## (1.3.3) 第一国出願

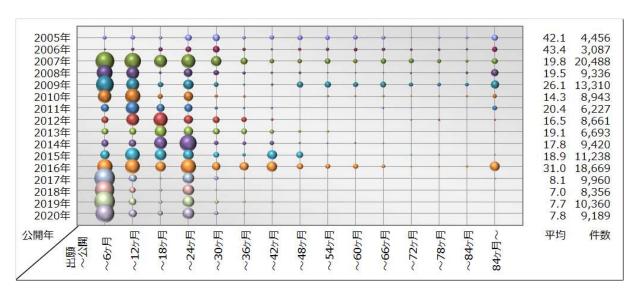
前記の PCT 国内移行案件にもパリルート案件にも分類されない案件を母集団として、出願から公開までの期間をグラフ化したものである。インド国籍の出願人の案件が大多数を占めることもあり、2005 年以降の分布が非常に安定している。



## (1.4) 技術分野

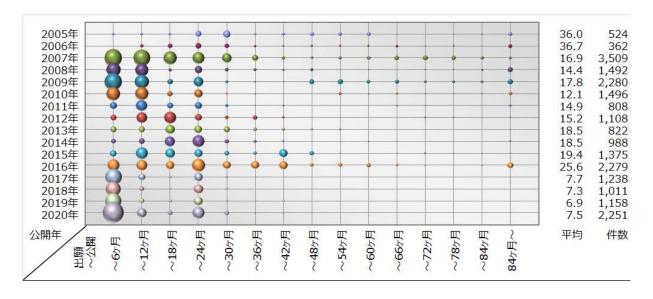
## (1.4.1) 化学

書誌画面の Field Of Invention フィールド第 1 階層が「化学: Chemistry, and Allied Sciences」に分類される案件を母集団として、出願から公開までの期間をグラフ化したものである。



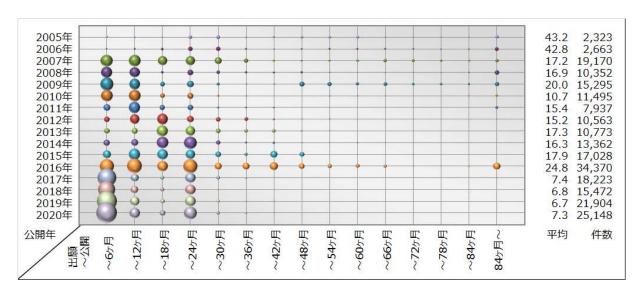
# (1.4.2) バイオ・微生物

書誌画面の Field Of Invention フィールド第 1 階層が「バイオ・微生物: Biotechnology, Microbiology and Allied Subjects」に分類される案件を母集団として、出願から公開までの期間をグラフ化したものである。経過期間より近年の件数の伸びが興味深い。



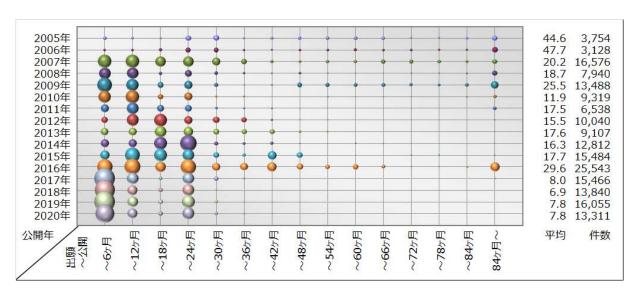
## (1.4.3) 電気・電子

書誌画面の Field Of Invention フィールド第 1 階層が「電気・電子: Electrical, Electronics and Related Subjects」に分類される案件を母集団として、出願から公開までの期間をグラフ化したものである。



# (1.4.4)機械・工学

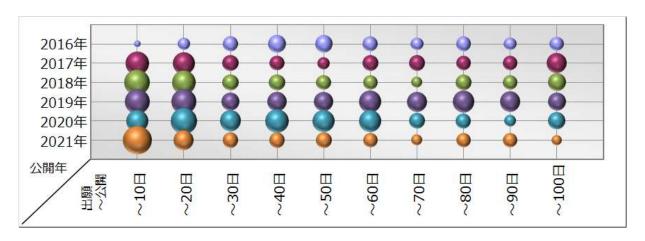
書誌画面の Field Of Invention フィールド第 1 階層が「機械・工学: Mechanical, Engineering and Other Subjects」に分類される案件を母集団として、出願から公開までの期間をグラフ化したものである。



## (2) 超早期公開

インドでは他国に例を見ない現象が確認されている。前項において全出願を母集団とした場合の 出願から公開までの平均経過期間が 7.5 か月であることを報告した。インドの特許法では日本と同 様に出願から公開までの期間を 18 か月と規定しているにも関わらず、実際の経過期間は平均 7.5 か 月と非常に小さい値を示している。

同国では出願から数日後に公開される案件が多数存在する。この傾向が始まった 2016 年以降に公開された案件であって、出願から公開までの期間が 100 日以下の案件について、公開年ごとに経過期間の分布をグラフ化したものが次の図である。まだ 2021 年は 2/3 程度しか経過していないが、出願から 100 日以内で公開された案件が、既に 5000 件程度にまで到達している。



下図はインド特許法 2017 年 6 月 23 日版の抜粋。第 11A 条の(2)項で早期公開を請求できることが記載されている。

#### 第11A条 出願の公開

- (1) 別段の規定がある場合を除き、特許出願は、通常所定の期間中は公衆に公開しないものとする。
- (2) 出願人は, 所定の方法により(1)に基づく所定の期間の満了前にいつでも自身の出願を公開するように長官に請求することができ, (3)の規定に従うことを条件として, 長官は速やかに, 当該出願を公開しなければならない。

#### さらに(7)項では

(7) 特許出願の公開日以降,当該特許に係る特許付与日まで,出願人は当該発明の特許が出願の公開日に付与されたものとしての権利を有する。

ただし、出願人は特許が付与されるまでは侵害手続を提起する権利を有さない。

のように「出願人は当該発明の特許が出願の公開日に付与されたものとしての権利を有する」と 記されており、特許が付与されるまでは他社への侵害通告はできないようであるが、いずれ特許査 定されたときには公開日まで遡って権利侵害を主張できるようである。これが一刻も早い特許公開 を望む原因であると思われる。

### (3) 出願日から登録日までの期間

表は 2020 年に登録された特許案件について、それぞれの集合ごとに出願から登録までの平均期間、および集合に含まれる案件の件数をまとめたものである。

	平均期間	件数
全案件	6.7 年	24,323 件
出願人国籍		
・インド	6.6 年	4,557 件
・インド以外	6.7 年	19,766 件
出願ルート		
· PCT	6.5 年	16,967 件
・パリルート	7.9 年	2,604 件
• 第一国	6.7 年	4,752 件
技術分野		
・化学	4.8 年	6,803 件
・バイオ・微生物	6.7 年	530 件
・電気・電子	7.5 年	8,384 件
・機械・工学	7.3 年	8,557 件

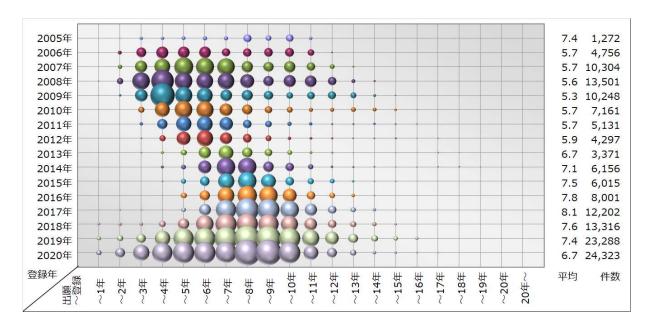
以下、それぞれの集合について、2005年以降の分布をグラフで紹介する。

#### (3.1) 全案件

グラフ縦軸は登録年、横軸が出願から登録までに要した経過期間を表し、それぞれの交点のバブル面積が案件の件数を表している。さらにグラフ右側には各年に登録された案件の平均経過期間、および対象の総件数を記した。

2011 年頃までは平均経過期間が 5.5 年程度に安定していたが、2012 年頃から増加し始めて 2017 年に登録された案件では 8.1 年にまで達した。2018 年には改正インド特許規則施行による効果が出始めて経過期間の前年比短縮が実現した。平均期間の短縮に伴い、出願から 3 年以下のバブルのサイズが大きくなっていることが確認できる。

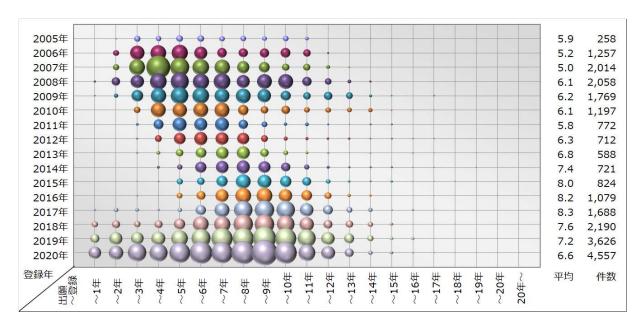
期間短縮が始まった 2018 年頃から年間の登録件数も大幅に増加し、2020 年に登録された案件は 2017 年の 2 倍程度、2016 年の 3 倍程度にまで増加している。この年に登録された案件の平均経過 期間は 7 年弱であり 2013 年頃に出願された案件群が平均である。詳細は「第 4.6 節 登録率」で報告するが、2013 年出願案件の登録率は、まだ「飽和した状態」に達していない。このような大量登録が継続すると思われる。



#### (3.2) 出願人国籍

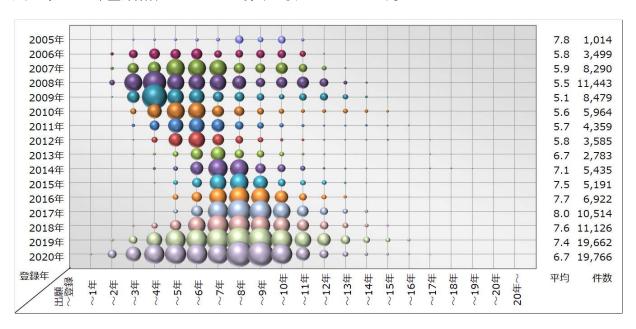
## (3.2.1) インド国籍

インド国籍の出願人が含まれている案件を母集団として、出願から登録までの期間をグラフ化した。出願から1年以下で登録された案件のバブルが目立っている。



#### (3.2.2) インド以外の国籍

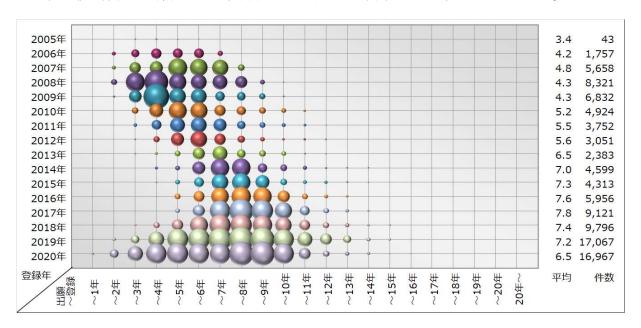
国籍を判定できる出願人が含まれており、かつインド国籍出願人が含まれない案件を母集団として、出願から登録までの期間をグラフ化したものである。平均経過期間はインド国籍案件と同等であるが、2020年登録案件ではバブルの分布が狭いことがわかる。



#### (3.3) 出願ルート

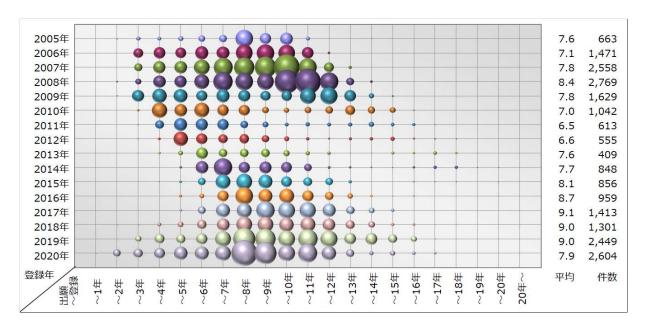
### (3.3.1) PCT 国内移行

PCT国内移行案件を母集団として、出願から登録までの期間をグラフ化したものである。



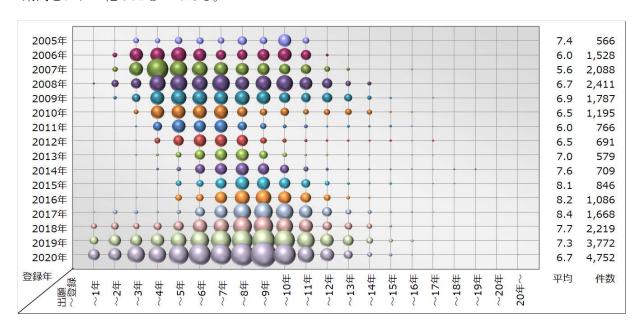
### (3.3.2) パリルート

国外案件を優先権主張している案件であって、前項の「PCT案件」に含まれないものを母集団として、出願から登録までの期間をグラフ化したものである。PCT案件に比較して平均経過期間も長く、バブルの分布範囲も広いことがわかる。



### (3.3.3) 第一国出願

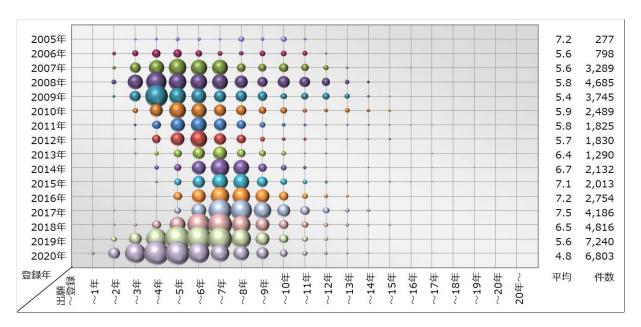
PCT 国内移行案件にもパリルート案件にも分類されない案件を母集団として、出願から登録までの期間をグラフ化したものである。



#### (3.4) 技術分野

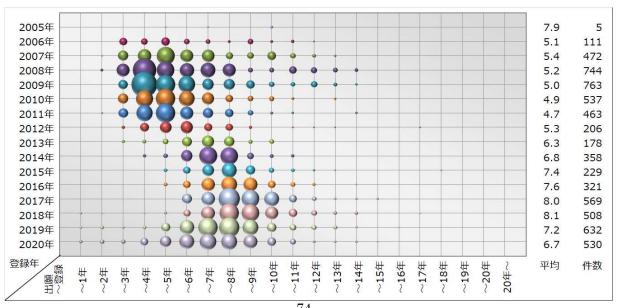
### (3.4.1) 化学

書誌画面の Field Of Invention フィールド第 1 階層が「化学: Chemistry, and Allied Sciences」 に分類される案件を母集団として、出願から登録までの期間をグラフ化したものである。ASEAN では化学分野の審査期間は、他の分野の案件に比較して長めではあるが、インドでは逆の傾向であ る。



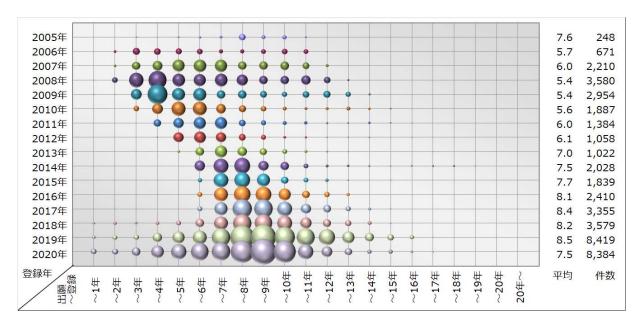
#### (3.4.2) バイオ・微生物

書誌画面の Field Of Invention フィールド第 1 階層が「バイオ・微生物: Biotechnology, Microbiology and Allied Subjects」に分類される案件を母集団として、出願から登録までの期間を グラフ化したものである。



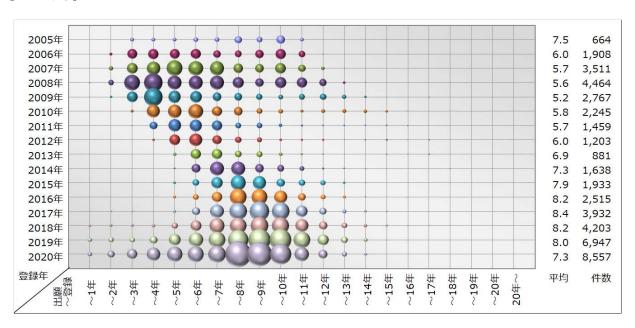
#### (3.4.3) 電気・電子

書誌画面の Field Of Invention フィールド第 1 階層が「電気・電子: Electrical, Electronics and Related Subjects」に分類される案件を母集団として、出願から登録までの期間をグラフ化したものである。



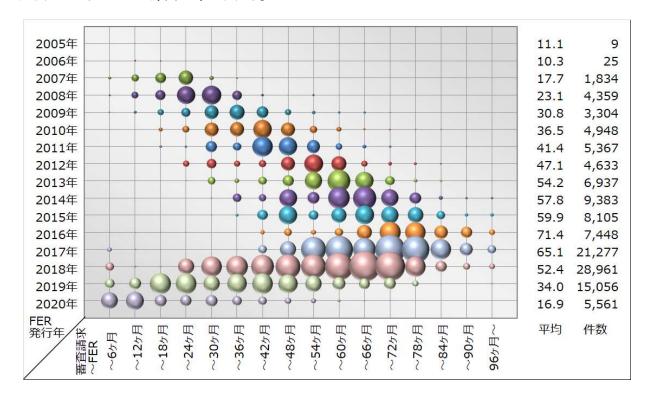
#### (3.4.4)機械・工学

書誌画面の Field Of Invention フィールド第 1 階層が「機械・工学: Mechanical, Engineering and Other Subjects」に分類される案件を母集団として、出願から公開までの期間をグラフ化したものである。



#### (4)審査請求日から初回審査報告日までの期間

グラフは 2005~2020 年に初回審査報告(FER)が発行された案件を母集団として、FER 発行年ごとの審査請求から FER 発行までの経過期間の分布をグラフ化したもの。件数数字が 2017 年以降に何倍にもなっているが、2016 年以前の案件については FER 発行日がデータベース上で十分に開示されていないことが原因と考えられる。

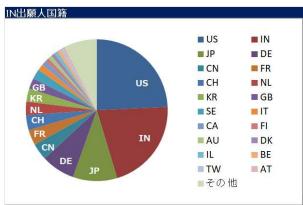


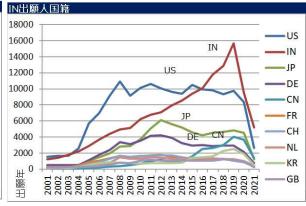
### 5 出願人

### (1) 国籍ランキング

グラフは出願人国籍を集計したもの。左下は2001~2021年の期間に出願された案件を母集団として、出願件数の上位10か国を表した円グラフ。右下はこの上位10か国について、出願年ごとの件数を折れ線グラフで表したもの。

インド国籍出願人の伸びが顕著である。2020年までの推移を見る限りでは、まだまだ伸びが鈍化する気配が感じられない。「Make In India」政策の結果によるものと考えられる。





#### (2) 出願件数ランキング

### (2.1) 全出願人

ここでは  $2018\sim2020$  年の各年に出願された特許案件を母集団として、件数の多い 20 社(出願人)のランキングを紹介する。第 4.4 節 (1.1)項で紹介したように、出願された案件が公開されるまでの経過期間は「 $\sim6$  か月」と「 $\sim24$  か月」に二極化しており、2020 年出願の案件がすべて公開された段階には達していない。しかし経過期間の平均は 6.7 か月であり、 $7\sim8$  割程度の案件が公開されていると思われる。出願が古い案件だけを集計しても、価値のある統計数字にはなり得ないことから、 $2018\sim2020$  年に出願されたものを一覧にまとめた。

また新興国の特許情報では出願人名の表記揺れが大きく、たとえば本田技研工業株式会社の出願案件であっても、出願人名文字列は多種多様なものが存在する。ここで紹介する一覧は、これらを目視によってグループ会社に名寄せしたものであり、正確性に欠ける可能性がある旨ご容赦いただきたい。

	2018年出願		2019 年出願		2020 年出願		
	出願人名	件数	出願人名	件数	出願人名	件数	
1位	QUALCOMM グループ	1,410	HUAWEI グループ	1,509	QUALCOMM グループ	985	
2位	SAMSUNG グループ	1,222	QUALCOMM グループ	1,264	HUAWEI グループ	944	
3位	HUAWEI グループ	807	SAMSUNG グループ	1,201	SAMSUNG グループ	779	
4位	PHILIPS グループ	675	OPPO グループ	790	OPPO グループ	594	
5位	ERICSSON グループ		ERICSSON グループ		UNIV LOVELY PROFESSIONAL(ラ ブリープロフェッショナ ル大学)	564	
6位	OPPO グループ		LG グループ		LG グループ	400	
7位	TATA グループ		MICROSOFT グループ		ERICSSON グループ	395	
8位	BOSCH グループ		TATA グループ		MICROSOFT グループ	361	
9位	BASFグループ	325	PHILIPS グループ		ホンダ グループ	352	
10位	トヨタ自動車 グループ	312	ホンダ グループ	401	PHILIPS グループ	305	
11 位	LG グループ	282	UNIV LOVELY PROFESSIONAL(ラ ブリープロフェッショナ ル大学)	386	ETHICON グループ	257	
12位	ETHICON グループ	276	ALIBABA グループ	365	スズキ グループ	251	
13位	DOW CHEMICAL グループ	262	BOSCH グループ	354	三菱電機 グループ	231	
14位	ホンダ グループ	254	UNIV CHANDIGARH (チャンディガー大学)	320	GOOGLE グループ	223	
15位	三菱電機 グループ	249	スズキ グループ	316	BASF グループ	221	
16位	スズキ グループ		BASF グループ		パナソニック グループ	199	
17位	GOOGLE グループ		GOOGLE グループ		小米 グループ	182	
18位	日産自動車 グループ	219	三菱電機 グループ	263	SIGNIFY グループ	178	
19位	UNILEVER グループ	206	UNIV BHARATH(バーラト大学)	235	日本製鉄 グループ	175	
20 位	日本製鉄 グループ	194	日本製鉄 グループ	231	SAINT GOBAIN グループ	158	

# (2.2) 出願人国籍

# (2.2.1) 日本国籍

同じく  $2018\sim 2020$  年の各年に出願された特許案件の中で、日本国籍の出願人が含まれている案件を集計した。

	2018年出願		2019 年出願		2020 年出願	
	出願人名	件数	出願人名	件数	出願人名	件数
1位	トヨタ自動車 グループ	312	ホンダ グループ	395	ホンダ グループ	350
2位	ホンダ グループ	249	三菱電機 グループ	263	スズキ グループ	235
3位	三菱電機 グループ	249	日本製鉄 グループ	231	三菱電機 グループ	228
4位	日産自動車 グループ	219	スズキ グループ	215	日本製鉄 グループ	175
5位	日本製鉄 グループ	194	トヨタ自動車 グループ	181	トヨタ自動車 グループ	148
6位	JFE グループ	150	JFE グループ	178	NTT グループ	141
7位	日立 グループ	146	日産自動車 グループ	125	JFE グループ	137
8位	スズキ グループ	138	日立グループ	123	パナソニック グループ	123
9位	ユニ・チャーム グループ	122	キャノン グループ	113	東芝 グループ	117
10位	東芝 グループ	118	ソニー グループ	108	ソニー グループ	111
11位	ソニー グループ	104	ダイキン グループ	92	ダイキン グループ	96
12位	三菱重工業 グループ	95	NEC グループ	89	日立 グループ	92
13 位	住友化学 グループ	75	住友電工 グループ	84	東芝三菱電機産業システ	84
13 14.					4	
14位	東レグループ	73	東芝 グループ	79	ユニ・チャーム グループ	74
15位	キャノン グループ	68	東レグループ	74	三菱重工業 グループ	73
16位	NEC グループ	67	NTT グループ	74	日産自動車 グループ	69
17位	住友電工 グループ	66	三菱重工業 グループ	73	東レグループ	65
18位	旭化成 グループ	64	パナソニック グループ	70	NEC グループ	61
19位	東芝三菱電機産業システ	63	東芝三菱電機産業システ	65	住友電工 グループ	56
19 14.	A		A			
20 位	ダイキン グループ	55	半導体エネルギー研究所	57	キャノン グループ	55

# (2.2.2) インド国籍出願人

第 4.5 節「(1) 国籍ランキング」項で紹介したように、近年インド国籍出願人による件数が顕著な増加を示している。そこで  $2018\sim2020$  年の各年に出願された特許案件の中で、インド国籍の出願人が含まれている案件を集計した。

	2018 年出願 2019 年出願 2020 年出願		2019 年出願		2020 年出願	
	出願人名	件数	出願人名	件数	出願人名	件数
1位	TATA グループ	405	TATA グループ	397	UNIV LOVELY PROFESSIONAL (ラブリー プロフェッショナル大 学)	563
2 位	BOSCH グループ	232	UNIV LOVELY PROFESSIONAL (ラブリー プロフェッショナル大 学)	386	SRM 工科大学	151
3 位	CSIR インド科学・産業 学術協会	176	UNIV CHANDIGARH (チャンディガー大学)	320	UNIV GLA (GLA 大学)	103
4 位	BHARAT HEAVY ELECTRICALS	174	UNIV BHARATH (バーラト 大学)	235	MESBRO TECHNOLOGIES	87
5 位	IIT インド工科大学マド ラス校	156	BOSCH グループ	221	TATA グループ	84
6 位	UNIV CHANDIGARH (チャンディガー大学)	151	MESBRO TECHNOLOGIES	201	VELLORE INST OF TECH (ベッロール工科大学)	84
7位	DRDO インド防衛研究開 発機構	149	CSIR インド科学・産業 学術協会	185	TVS グループ	73
8位	WIPRO グループ	149	MAHINDRA グループ	177	VISTAS ヴェルス科学技 術高等研究所	64
9位	MAHINDRA グループ	143	UNIV AMITY (アミティ大学)	157	Dr. S. Balamurugan	63
10 位	TVS グループ	115	BHARAT ELECTRONICS	134	UNIV CHANDIGARH (チャンディガー大学)	57
11位	UNIV SHOOLINI(シューリニ大学)	113	BHARAT HEAVY ELECTRICALS	132	IIT インド工科大学カー ンプル校	49
12 位	SRM 工科大学	110	IIT インド工科大学マド ラス校	129	UNIV SHARDA(シャーダ 大学)	48
13 位	IIT インド工科大学ボンベイ校	109	WIPRO グループ	121	UPES (インド石油エネル ギー研究大学)	47
14 位	IIT インド工科大学デリー校	106	IIT インド工科大学デリー校	112	BEML グループ	44
15 位	LARSEN & TOUBRO グループ	105	CGC チャンディガー・グループ・オブ・カレッジズ	112	UNIV SANSKRITI (サンスクリッティ大学)	44
16 位	CGC チャンディガー・グ ループ・オブ・カレッジ ズ	104	IIT インド工科大学ボンベイ校	109	JIS COLLEGE OF ENG (JIS 工科大学)	44
17位	UNIV AMITY (アミティ大学)	101	スズキ グループ	101	Prof. (Dr.) S. B. CHORDIYA (DIRECTOR- SIMMC-CAMPUS)	37
18 位	スズキ グループ	100	CHITKARA INNOVATION INCUBATOR FOUND	98	BOSCH グループ	36
19 位	HERO グループ	69	TVS グループ	95	UNIV AMITY (アミティ大学)	35
20 位	ITC グループ	64	UNIV SHOOLINI(シュー リニ大学)	93	KARUNYA INST TECH (カルニヤ工科大学)	35

# (2.3) 技術分野

# (2.3.1) 化学

2018~2020 年の各年に出願された特許案件の中で、書誌画面の Field Of Invention フィールド第 1 階層が「化学: Chemistry, and Allied Sciences」に分類される案件を集計した。

	2018年出願		2019 年出願		2020 年出願	
	出願人名	件数	出願人名	件数	出願人名	件数
1位	BASF グループ		BASF グループ		BASF グループ	133
2位	UNILEVER グループ		UNILEVER グループ		UNILEVER グループ	101
3位	DOW CHEMICAL グループ		CONOPCO	128	CONOPCO	100
4 位	BAYER グループ	120	BAYER グループ	95	UNIV LOVELY PROFESSIONAL(ラブ リープロフェッショナル 大学)	99
5位	CSIR インド科学・産業 学術協会	95	CSIR インド科学・産業 学術協会	89	SAINT GOBAIN グループ	77
6位	CONOPCO	85	DOW CHEMICAL グループ	79	UOP	68
7位	MERCK グループ	73	UNIV LOVELY PROFESSIONAL(ラブ リープロフェッショナル 大学)	67	SYNGENTA グループ	60
8位	JOHNSON MATTHEY グループ	71	JOHNSON MATTHEY グループ	66	DOW CHEMICAL グル ープ	52
9位	SAINT GOBAIN グループ	71	SAINT GOBAIN グループ	64	BAYER グループ	51
10位	UOP	71	MERCK グループ	56	NOVOZYMES グループ	47
11位	TATA グループ	65	UOP	47	FIRMENICH	40
12 位	GLAXOSMITHKLINE グループ	64	日本製鉄 グループ	47	MERCK グループ	36
13位	EVONIK グループ	63	SHELL グループ	47	ダイキン グループ	35
14位	SYNGENTA グループ	63	TATA グループ	46	IFPEN フランス石油・ 新エネルギー研究所	34
15 位	日本製鉄 グループ	63	HALDOR TOPSOE	40	IMMATICS BIOTECHNOLOGIES	34
16位	SHELL グループ	61	EVONIK グループ	38	CUMMINS グループ	33
17位	ITC グループ	56	JANSSEN PHARMACEUTICA グ ループ	38	SAUDI ARABIAN OIL	33
18位	JANSSEN PHARMACEUTICA グ ループ	54	COLGATE PALMOLIVE グループ	38	BRISTOL MYERS グループ	31
19位	DR REDDY'S LABORATORIES	51	SYNGENTA グループ	37	DSM グループ	29
20 位	NESTLE グループ	51	CORNING グループ	37	三菱重工業 グループ	29

# (2.3.2) バイオ・微生物

 $2018\sim2020$  年の各年に出願された特許案件の中で、書誌画面の Field Of Invention フィールド第 1 階層が「バイオ・微生物:Biotechnology, Microbiology and Allied Subjects」に分類される案件を集計した。

	2018年出願		2019 年出願		2020 年出願	
	出願人名	件数	出願人名		出願人名	件数
1位	NOVOZYMES グループ	21	NOVOZYMES グループ	25	BOSCH グループ	29
2位	CSIR インド科学・産業 学術協会	15	UNIV AMITY (アミティ大学)	20	REGENERON PHARMACEUTICALS	24
3位	DOW CHEMICAL グループ	15	CSIR インド科学・産業 学術協会	18	APPLE グループ	22
4位	DU PONT グループ	14	UNIV SHOOLINI(シューリニ大学)	18	SAMSUNG グループ	18
5位	UNIV SHOOLINI(シ ューリニ大学)	13	MONSANTO グループ	16	MERCK グループ	17
6位	BASF グループ	9	REGENERON PHARMACEUTICALS	14	トヨタ自動車 グループ	17
7位	BAYER グループ	9	ITC グループ	13	JANSSEN PHARMACEUTICA グ ループ	16
8位	CHR HANSEN	9	DU PONT グループ	12	CJグループ	15
9位	DRDO インド防衛研究 開発機構	9	UNIV LOVELY PROFESSIONAL(ラブ リープロフェッショナル 大学)	12	GLAXOSMITHKLINE グループ	15
10 位	IIT インド工科大学デリー校	9	CJ グループ	10	ZHEJIANG SUNNY OPTICAL(浙江舜宇光 学)	15
11位	IIT インド工科大学マド ラス校	9	ICAR インド農業研究委 員会	10	AMGEN グループ	14
12 位	花王 グループ	9	UNIV CALIFORNIA	9	JUNO THERAPEUTICS	14
13 位	DBT インド科学技術省 バイオテクノロジー庁	8	HARVARD COLLEGE	9	UNIV LOVELY PROFESSIONAL(ラブ リープロフェッショナル 大学)	13
14 位	CJグループ	7	TALENGEN INTERNATIONAL	9	ROCHE グループ	13
15 位	CNRS フランス国立科学 研究センター	7	VINOD AGGARWAL	9	MONSANTO グループ	12
16位	DANISCO グループ	7	第一三共 グループ	8	PFIZER グループ	12
17位	ICAR インド農業研究委 員会	7		7	BAYER グループ	12
18位	IFPEN フランス石油・ 新エネルギー研究所	7	INSERM フランス国立 保健医学研究機構	7	UNIV CALIFORNIA	11
19位	IISC インド理科大学院	7	TATA グループ	7	東芝三菱電機産業システ ム	11
20 位	JANSSEN BIOTECH グループ	7	IOVANCE BIOTHERAPEUTICS	7	アメリカ合衆国保健福祉省	9

# (2.3.3) 電気・電子

2018~2020 年の各年に出願された特許案件の中で、書誌画面の Field Of Invention フィールド第 1 階層が「電気・電子: Electrical, Electronics and Related Subjects」に分類される案件を集計した。

	2018年出願		2019 年出願		2020 年出願	
	出願人名	件数	出願人名	件数	出願人名	件数
1位	QUALCOMM グループ	1,234	HUAWEI グループ	1,504	QUALCOMM グループ	982
2位	SAMSUNG グループ	1,115	QUALCOMM グループ	1,258	HUAWEI グループ	939
3位	HUAWEI グループ	753	SAMSUNG グループ	1,118	SAMSUNG グループ	718
4位	ERICSSON グループ	558	OPPO グループ	782	OPPO グループ	588
5位	OPPO グループ	454	ERICSSON グループ	613	ERICSSON グループ	392
6位	PHILIPS グループ	427	MICROSOFT グループ	479	MICROSOFT グループ	351
7位	TATA グループ	233	LG グループ	366	LG グループ	281
8位	GOOGLE グループ		ALIBABA グループ		UNIV LOVELY PROFESSIONAL(ラ ブリープロフェッショナ ル大学)	271
9位	三菱電機 グループ	190	GOOGLE グループ		ETHICON グループ	252
10位	ABB グループ	166	TATA グループ	249	GOOGLE グループ	219
11 位	BOE グループ	151	UNIV LOVELY PROFESSIONAL(ラ ブリープロフェッショナ ル大学)	207	PHILIPS グループ	208
12位	LG グループ	141	PHILIPS グループ	202	小米 グループ	182
13位	WIPRO グループ	141	SIGNIFY グループ	202	三菱電機 グループ	171
14 位	日産自動車 グループ	139	MESBRO TECHNOLOGIES	193	パナソニック グループ	159
15位	MICROSOFT グループ	124	三菱電機 グループ	191	SIGNIFY グループ	158
16 位	ALIBABA グループ	123	UNIV BHARATH(バ ーラト大学)	170	NOKIA グループ	151
17位	NOKIA グループ	122	UNIV CHANDIGARH (チャンディガー大学)	164	VIVO MOBILE COMM (维沃移动通信)	142
18位	SIEMENS グループ		パナソニック グループ		NTT グループ	141
19位	トヨタ自動車 グループ	114	BOE グループ	135	INTEL グループ	133
20位	HP グループ	113	BHARAT ELECTRONICS	127	ホンダ グループ	119

# (2.3.4)機械・工学

2018~2020 年の各年に出願された特許案件の中で、書誌画面の Field Of Invention フィールド第 1 階層が「機械・工学: Mechanical, Engineering and Other Subjects」に分類される案件を集計した。

	2018年出願		2019 年出願		2020 年出願	
	出願人名	件数	出願人名	件数	出願人名	件数
1位	PHILIPS グループ	227	ホンダ グループ	303	ホンダ グループ	208
2位	BOSCH グループ	226	スズキ グループ	222	UNIV LOVELY PROFESSIONAL(ラブ リープロフェッショナル 大学)	181
3位	ETHICON グループ	223	ETHICON グループ	209	日本製鉄 グループ	135
4位	ホンダ グループ	213	BOSCH グループ	195	スズキ グループ	115
5位	スズキ グループ	204	PHILIPS グループ	188	JFE グループ	103
6位	トヨタ自動車 グループ	178	日本製鉄 グループ	163	LG グループ	99
7位	QUALCOMM グループ	165	LG グループ	138	PHILIPS グループ	82
8位	DOW CHEMICAL グループ	119	DAIMLER グループ	123	DOW CHEMICAL グループ	76
9位	TATA グループ	118	JFE グループ	123	BOREALIS グループ	74
10 位	日本製鉄 グループ	115	UNIV CHANDIGARH (チャンディガー大学)	122	BASF グループ	73
11位	DAIMLER グループ	111	DOW CHEMICAL グループ	118	トヨタ自動車 グループ	64
12位	MAHINDRA グループ		トヨタ自動車 グループ	113	SAINT GOBAIN グループ	61
	ユニ・チャーム グループ		TATA グループ		BOSCH グループ	59
14位	JFE グループ	98	BASF グループ	108	GE グループ	57
15 位	LG グループ	98	UNIV LOVELY PROFESSIONAL(ラブ リープロフェッショナル 大学)		三菱電機 グループ	56
16位	BASF グループ	90	MAHINDRA グループ	99	ARCELORMITTAL グループ	54
17位	BHARAT HEAVY ELECTRICALS	86	<u> </u>	83	ダイキン グループ	50
	SAMSUNG グループ	84	BHARAT HEAVY ELECTRICALS	75	UNIV GLA(GLA 大 学)	45
	BOREALIS グループ		BOREALIS グループ		CUMMINS グループ	42
20位	TVS グループ	80	GE グループ	67	TVSグループ	40

## 6 登録率

本項では 2005~2020 年の各年に出願 された案件について、2021 年 9 月時点 でどの程度の案件が登録されているのか を報告する。

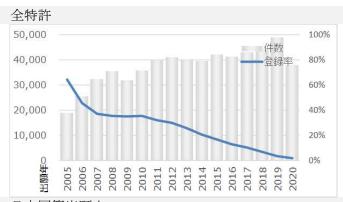
「産業財産権の権利化期間」の項で紹介したように、2020年に登録された案件の出願から登録までには、平均7年程度の期間を要することがわかっている。

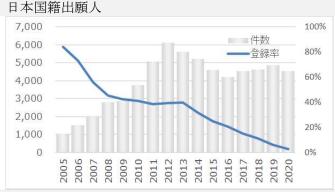
実際に全案件を母集団として、登録率の推移をグラフ化してみると、2007~2010年の4年間は登録率が40%程度の位置に安定しているが、2011年以降は右下がりであり、まだまだ新たに登録される案件が発生すると推測される。

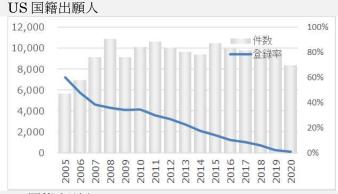
さらに  $2007\sim2010$  年の 4 年間の登録率値も 2005 年出願案件に比べると 30% 近くも低下した状態。この期間の案件が 2005 年レベルにまで上昇する可能性も 否定できない。

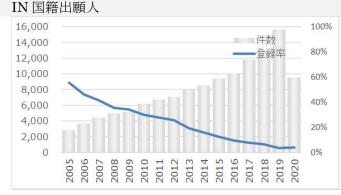
出願人国籍により登録率カーブの様相が異なっている。日本国籍出願人による案件は2013年出願頃まで安定したように見える。一方US国籍出願人案件は2011年以降はまだ登録率が「飽和」していない気配。IN出願人案件に至っては、全期間を通して水平の期間が感じられない。

本来なら、出願された案件であって、 まだ審査中の案件数を知りたいところ。 しかし InPASS では、このような検索 を行うことができない。







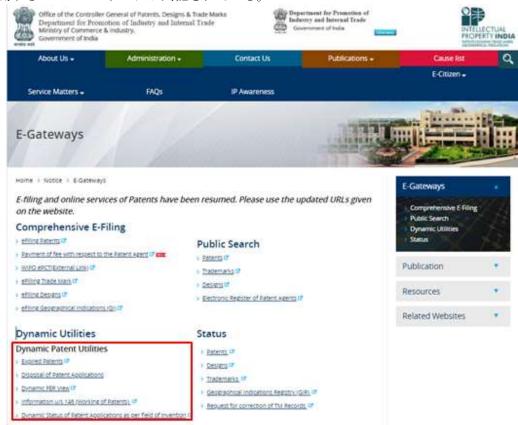


# 第5章 Dynamic Utilities

インド知財庁のトップページ(<u>https://ipindia.gov.in/</u>)を開き、図赤枠部の「Dynamic Utilities」をクリックする。



続いて表示された画面の、赤枠部の「Dynamic Patent Utilities」に特許に関する有用な情報を公開するページへのリンクが列記されている。



以降、赤枠内に記された下記の5項目について紹介する。

Expired Patents
Disposal of Patent Applications
Dynamic FER View
Information u/s 146 (Working of Patents)
Dynamic Status of Patent Applications as per field of invention

# 1 Expired Patents

権利が消滅した登録特許を検索するための画面である。前記のリンクをクリックすると次のよう に外部サイトへの移動許可を求められる。



ここで「Yes」ボタンをクリックすると次の画面が表示される。



Disclaimer: The utility displays the Patents that have ceased to be in effect u/s 53(2). The displayed list is dynamic (Real time basis) and may be updated upon official actions u/s 60 (Restoration). Actual legal status may confirmed from the respective jurisdiction of Patent Office. The list also depends upon the digitization status of Patents. Therefore, descripancy, if any should be communicated to respective Patent Office at: delhi-patent@nic.in, mumbai-patent@nic.in, chennai-patent@nic.in, kolkata-patent@nic.in

### india.gov.in

この画面でタブを選択することにより次の4種の検索が実行できる。

Term Exipred タブ Ceased Due To Non Renewal タブ Search By Patent Number タブ Search By Title Of Invention タブ 特許権の有効期限が満了した案件を検索 年金支払いされることなく権利が抹消した案件を検索 登録特許番号により案件特定して権利状況を検索 発明の名称の入力により案件特定して権利状況を検索

### (1) Term Exipred タブ

特許権の有効期限が満了した案件を検索するためのタブである。下図の画面にて Field Of Invention と、登録日(From / To)を入力し「Submit」ボタンをクリックする。

Field Of Invention

Field Of Invention の選択肢を一覧 表に記す。この選択肢は第 2.3 節 (1.3) 項で説明した、Patent Search データベースで検索された案件の書 誌画面で表示される Field Of Invention と同一である。

この Field Of Invention 項目を指定 することなく、登録日の期間だけを 入力して検索を実行すると、Field Of Invention 項目を入力するように求め られる。

しかし逆に Field Of Invention 項目を入力すれば、

- ・期間限定なし: From/To とも空白
- ・指定日以前の登録: From 空白
- ・指定日以降の登録: To 空白

の検索が可能である。

日付値の形式は、mm/dd/yyyyである。他の形式の文字列を入力すると 入力異常が報知されるのではなく、 そのまま検索動作が実行されて、

AGROCHEMICALS
BIOTECHNOLOGY
CHEMICAL
CIVIL
COMMUNICATION
ELECTRICAL
ELECTRONICS
FOOD
GENERAL ENGINEERING
MECHANICAL ENGINEERING
PHARMACEUTICALS
TEXTILE
COMPUTER SCIENCE
PHYSICS
BIO-CHEMISTRY
POLYMER TECHNOLOGY
MICRO BIOLOGY
METALLURGY
BIO-MEDICAL ENGINEERING
AGRICULTURE ENGINEERING
TRADITIONAL KNOWLEDGE BIOTECHNOLOGY
TRADITIONAL KNOWLEDGE CHEMICAL
TRADITIONAL KNOWLEDGE MECHANICAL

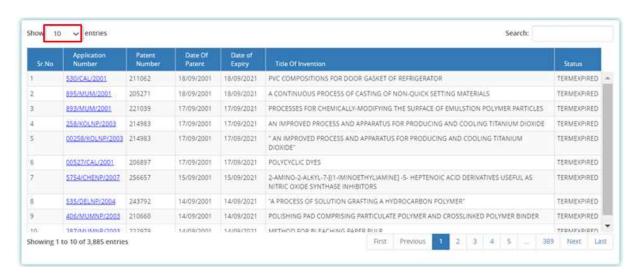
# Server Error in '/DynamicUtility' Application.

String was not recognized as a valid DateTime.

のようなサーバーエラーが発生することもある。

CHEMICAL を期間限定なしで検索すると、2021/09/15 時点では下図のように 3,885 件の検索結果が表示された。日付値の入力形式は mm/dd/yyyy であるが、この画面で表示される日付は dd/mm/yyyy である。この「ねじれの関係」は特許検索の Patent Search システムと同様である。月の値 mm と、日の値 dd の双方ともに 12 以下の場合には注意が必要である。

左上の赤枠部のプルダウンメニューにより、1ページあたりの表示件数として10/50/100件を選択できる。右下にはページ移動のためのボタンも用意されている。かなり便利なのは表示件数に「All」の選択肢が存在すること。All を選択すると3,885件の全てが表示され、表内の文字列をドラッグしコピーしたものを、Excel でペーストすると全件の一覧表がコピーすることができた。

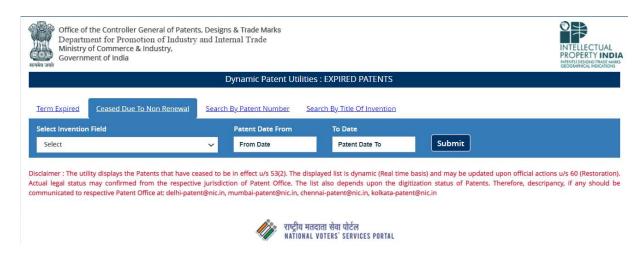


画面上で青字で表示された出願番号文字列をクリックすると、該当特許の Application Status 画面が開く。表示される画面の詳細は第 2.3 節 (3.2) 項を参照願う。

なお前記したように一覧表画面をコピーして Excel シートにペーストした状態では、各案件の出願番号にハイパーリンクが設定されているが、どの案件のリンク情報も https://search.ipindia.gov.in/DynamicUtility/EregisterReport/TimeExpiredDetail であり、検索結果一覧画面のアドレスしか引き継がれず、案件ごとの Application Status 画面の静的 URL が得られるわけではない。

#### (2) Ceased Due To Non Renewal タブ

年金支払いされることなく権利が抹消した案件を検索するためのタブである。下図の画面が表示される。使用方法は「Term Expired タブ」で表示される画面と同一である。



年金不払いによる権利抹消案件を検索するタブではあるが、検索結果一覧画面上の出願番号文字列をクリックしたときに表示される画面が Application Status 画面であり、出願から登録までの中間記録が表示されるだけの画面である。たとえばいつまで年金を支払っていたのか、過去の年金支払

い状況を調べるためには、この画面下部に配置された「E-Register」ボタンをクリックして、E-Register 画面を表示させる必要がある。

### (3) Search By Patent Number タブ

登録特許番号を入力して案件を指定するためのタブである。Patent Number フィールドに登録特許番号を入力して「Submit」ボタンをクリックすると、次の図のような画面が表示される。



注意点を記載する。このタブは、「Expired Patents」画面の下層に構成されるものであり、まだ有効期間内の生存(Inforce)状態の案件は下図のように表示され、その番号の案件自体が存在しないとも誤解されるようなメッセージが表示される。まだ Expired されていないために、table に存在しないだけであることに注意されたい。



こんな例も発見されている。同一の出願番号でありながら、Status の表現が異なる 2 行が表示される。それぞれの出願番号をクリックして表示される Application Status 画面、およびさらに E-Register ボタンをクリックして表示される E-Register 画面は同一の様子である。単に、この Dynamic Utilities データベース内のレコードだけが重複しているものと思われる。



### (4) Search By Title Of Invention タブ

発明の名称文字列を入力して案件を指定するためのタブである。Title of Invention フィールドに発明の名称文字列と、登録日(From / To)を入力して「Submit」ボタンをクリックする。次のような画面が表示される。



### india.gov.in

Term Exipred タブの検索画面と同様の条件入力画面ではあるが、この Search By Title Of Invention タブ画面では、登録日条件の From/To の双方ともに入力しないと、日付条件の入力を促すメッセージが表示される。さらに From 期日から To 期日までの長さにも制限がある。日付期間が 3 か月を超過すると、3 か月を超える期間では検索できない旨が表示される。

「Title of Invention」に「engin」と入力し、02/01/2000 から 02/29/2000 に登録された案件を検索すると下図のような案件がヒットする。



ヒットした案件の発明の名称で使用されている単語は、ENGINEERING・ENGINES・ENGINE 等。Patent Search データベースでは単語単位の完全一致検索が行われていたが、この Search By Title Of Invention タブ画面では、部分一致検索が実行されていると推察される。

「engin\*」を検索すると何もヒットしなくなることから、ワイルドカードはサポートされていないようである。その他連語(フレーズ)検索や論理演算子の動作等、詳細な検証は実施していない。

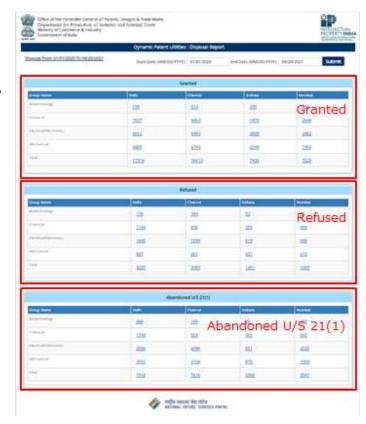
# 2 Disposal of Patent Applications

図のような画面で表示される。 「Disposal」という呼び方からは、消滅してしまった出願を連想させるが、登録査定に至った出願も Disposal of Patent Applications の中に含まれてい

「Granted:登録」・「Refused:拒絶」・「Abandoned U/S 21(1):特許法 21条(1)項に基づいた放棄」の3種に分類されて、指定した期間の案件数が表示される。

それぞれの分類内では、さらに

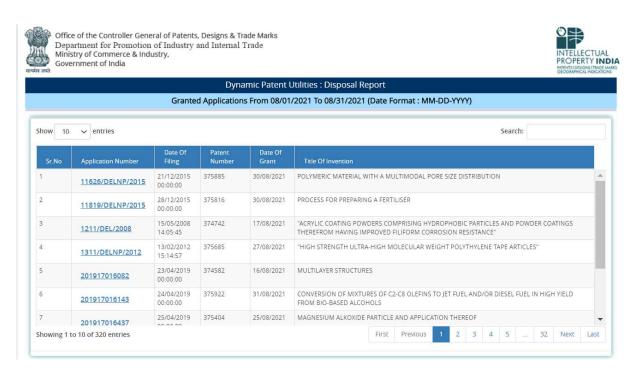
「Biotechnology」・「Chemical」・「Electrical/Electronics」・「Mechanical」の技術分野ごとの件数と、各技術分野の合計件数が表示される。この技術分野は前記の「Field Of Inventioon」の第1階層の分類を示すものである。



画面上部には次のように期間を指定するフィールドが用意されている。Start Date と End Date の日付値を mm/dd/yyyy 形式で入力して Submit ボタンをクリックすると、指定期間に登録・拒絶・放棄された案件の件数が表示される。ここで入力する日付は、登録・拒絶・放棄のイベントが発生した日付であり、出願日や登録日とは異なることに注意が必要。

Start Date (MM/DD/YYYY):	End Date (MM/DD/YYYY):	Submit
--------------------------	------------------------	--------

検索結果一覧画面で青字で表示された件数数字をクリックすると次のような案件リストが表示される。



青字で表示された出願番号文字列をクリックすると、該当案件の Application Status 画面が表示される。この画面も 1 ページあたりの表示件数に「All」を選択することで、すべての案件リストをコピーして、Excel に貼り付けることができる。

# 3 Dynamic FER View

次のような画面で表示される。この画面に移動するためのリンク名は「Dynamic FER View」であるが、移動した画面上は「Dynamic FER Report」と表示されている。

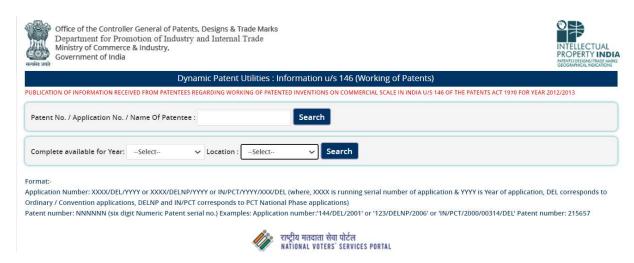


この画面でも「Disposal of Patent Applications」と同様に期間の日付値を入力することで、指定した期間に FER(First Examination Report:初回審査報告書)が発行された案件の件数が、技術

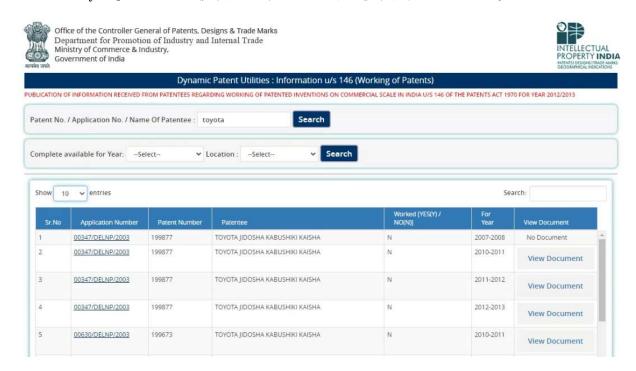
分野ごとに表示されている。一覧表内の件数をクリックすると該当する案件のリストが表示され、 リスト内の出願番号文字列をクリックすると該当案件の Application Status 画面が表示される。

# 4 Information u/s 146 (Working of Patents)

特許法第 146 条に規定された、インドにおける特許実施証明のための告知書を検索するための機能であり次のような画面で表示される。



画面上部の入力フィールドを使用すると、登録番号・出願番号・権利者情報により実施証明を検索することができる。画面下部では有効期間と対応官庁により検索可能である。たとえば上部フィールドに「toyota」を入力して検索すると、下図のように検索結果が表示される。



一覧表左側の出願番号文字列をクリックすると該当案件の Application Status 画面が表示される。右側の「View Document」ボタンをクリックすると実施証明告知書文書が開く。

## 5 Dynamic Status of Patent Applications as per field of invention

技術分類と日付範囲を指定して、所定の法律状態別に該当する案件を検索するための画面であり、次のような画面で表示される。



# india.gov.in

タブにより選択可能な法律状態を表に示す。

状態
IN PROCESS
GRANTED
REFUSED U/S (15)
ABANDONED U/S21(1)
WITHDRAWN AFTER 15 MONTH

いずれのタブでも上図と同様に、FIELD OF INVENTION を選択するフィールドと、日付範囲を入力するフィールドが表示される。2021年9月時点では、「GRANTED」タブ以外で「Submit」ボタンをクリックするとサーバーエラーが発生するため、それぞれの法律状態でどのような検索が行われ、どのような結果が得られるのかが分かっていない。

GRANTED タブを選択して、図のような検索を実行させてみた。



この条件での検索結果画面を示す。図のようにヒットした案件の件数はわずかに3件のみ。検索画面で入力する日付値は、GRANTイベントが発生した日付ではなく、出願日を指定するためのフィールドなのかもしれない。



それぞれのタブが正常に動作し、「IN PROCESS」タブを使用することで、指定年度に出願されて、まだ審査が行われている案件の件数が把握できるのであれば、審査滞貨の母数が明らかになる。ぜひ正常動作を待ちたいところである。

### 第6章 考察・まとめ

以上各種の視点から、インド特許意匠商標総局が運営する InPASS データベース、および世界知的所有権機関(WIPO)が運営する PATENTSCOPE データベースについて紹介した。

この2種のデータベースは無償で一般公開されたものであり、誰もが使用することができる。インド等の新興国の知財情報を収録した有償データベースを使用できない調査者にとっても、かなり高い精度での特許調査が可能であると判断している。

特に数年前までは海外特許を調査可能な無償データベースとなると、DOCDB(ESPACENET) 程度しか選択の余地がなかったが、2018年から PATENTSCOPE に東南アジアやインド特許案件 が高い比率で収録されるようになり、調査の精度が大きく向上したことは歓迎すべき変革である。

しかし本書で紹介したように、InPASSデータベースでは、Official Journal で発行された案件が収録されていないレコード収録の異常も見つかっている。テキスト検索においては、複数の文字列の検索における論理演算が画面表示される取り扱い説明通りに動作しないという問題もある。IPC検索においては、サブクラスまで、あるいはメイングループまでの「上位概念」での検索が動作せず、さらに複数の IPC が付与された案件は検索が全く動作しないという問題も見つかっている。

PATENTSCOPE は長年運用されている検索機能・性能が非常に優れたデータベースであり、データベースエンジン自体にはこのような検索機能・性能の問題はない。しかし検索するためのコンテンツの観点はインド知財庁から提供されたものが情報源であり、規則通りでない IPC 情報が提供された案件は、IPC 検索ができないという現象も見つかっている。

最近では特許情報販売を生業とする商社も力を伸ばしており、この商社から購入した情報をコンテンツとする商用特許データベースも現れている。本報告書で問題提起した、Official Journal に収録されながらも、InPASS データベースに収録されていない案件の情報も、この商用データベースには収録されている例も見つかっている。今や DOCDB だけに情報源を頼っていた時代ではなく、民間の商用データベースの中にも収録率の高いものが存在する。一般的に商用データベースは知財庁データベースより検索機能・性能の面で優れている。新興国における特許調査にも、さらなる効率や精度を求める場合には、このような商用データベースに頼る時代に来ているのかもしれない。

また本書では特許が出願されてから登録されるまでの経過期間の傾向や、現状の登録率の推移も紹介した。2020年に登録された案件の、出願からの平均経過期間は7年弱であり、まだまだ権利化までに長期化を有する状況である。さらに登録率の推移の上からは、10年ほど前に出願された案件群の中で登録に至っていない案件も多く、新しく出願された案件を審査するよりも、まだまだバックログ(審査滞貨)の解消に追われそうな状況である。

このような中で、3年間という期間限定であり、1年あたり100件という上限が設けられているが、日本・インド間での特許審査ハイウェイの試行が開始されている。今のところは、期待通りの審査期間短縮が実現されているようである。数年後には人口が中国を上回るとも予測されるインドである。また年齢別の人口ピラミッドの上からも、日本や中国とは違って若い世代の人口が多い国である。消費地としても生産地としても、日本企業にとってインドの重要性は高まる一方である。インドでの適切な知財活用のためのプラットフォームとして、InPASSデータベースには更なる改善を期待したい。

# [特許庁委託事業]

インド特許意匠商標総局が提供する 産業財産権データベースの調査報告

> 2021年10月 禁無断転載

# [調査受託]

独立行政法人 日本貿易振興機構 ニューデリー事務所 知的財産権部

# 協力

S & I International Bangkok Office Co., アジア特許情報研究会 独立行政法人 日本貿易振興機構 バンコク事務所 知的財産部